

平成29年度

# 高砂市民満足度調査

平成 30 年 2 月  
高砂市

# アンケート調査の概要

## (1) 調査の目的

平成28年3月に第4次高砂市総合計画の基本計画（後期計画の期間：平成28年度～平成32年度）を見直し、また平成27年9月には人口減少対策や地域の魅力創造を行うための「たかさご未来総合戦略」を策定し、各種施策を展開している。本調査は、住まいや結婚・出産、子育てなどの市民の意向を把握し、総合計画やたかさご未来総合戦略の推進の基礎資料とするため実施するものである。

## (2) 調査方法

### 1. 調査対象

平成29年4月1日現在で高砂市内に在住する18歳以上の1,000人  
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

### 2. 実施方法

郵送による調査票の配布・回収  
各施設（公民館、図書館等）に調査票を設置し回収

### 3. 調査期間

平成29年8月28日（月）～平成29年9月15日（金）

## (3) 回収結果

対象者	有効回答数	回収率
1, 000人	547人	54. 7%

## (4) 報告書の注意点

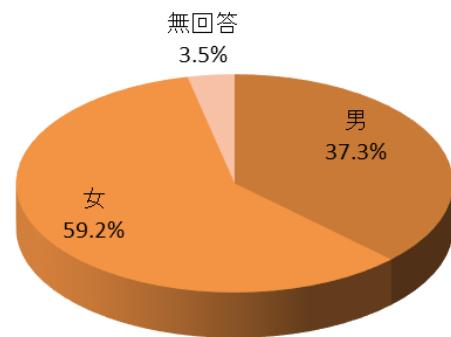
- ・百分率（%）は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

# 調査結果

## 1. 回答者の属性 \* \* \* \* \*

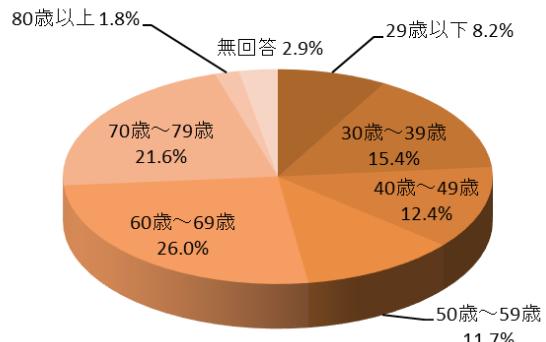
### (1) 性別

選択肢	回答数	割合
男	204人	37.3%
女	324人	59.2%
無回答	19人	3.5%
合計	547人	100.0%



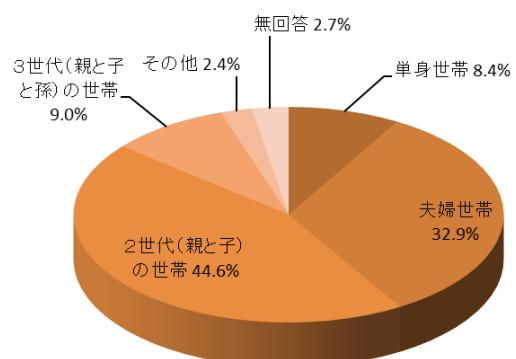
### (2) 年齢

選択肢	回答数	割合
29歳以下	45	8.2%
30歳～39歳	84	15.4%
40歳～49歳	68	12.4%
50歳～59歳	64	11.7%
60歳～69歳	142	26.0%
70歳～79歳	118	21.6%
80歳以上	10	1.8%
無回答	16	2.9%
合計	547	100.0%



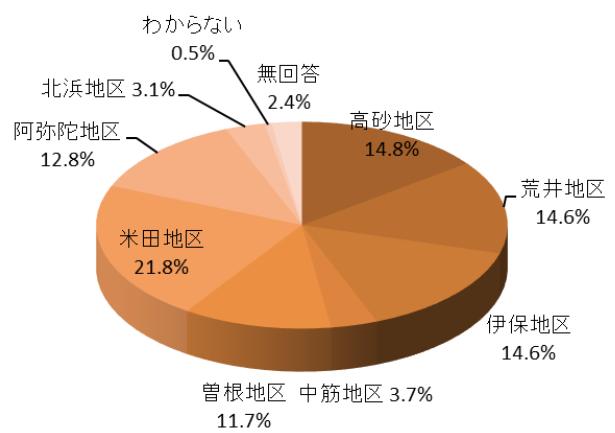
### (3) 家族構成

選択肢	回答数	割合
単身世帯	46	8.4%
夫婦世帯	180	32.9%
2世代(親と子)の世帯	244	44.6%
3世代(親と子と孫)の世帯	49	9.0%
その他	13	2.4%
無回答	15	2.7%
合計	547	100.0%



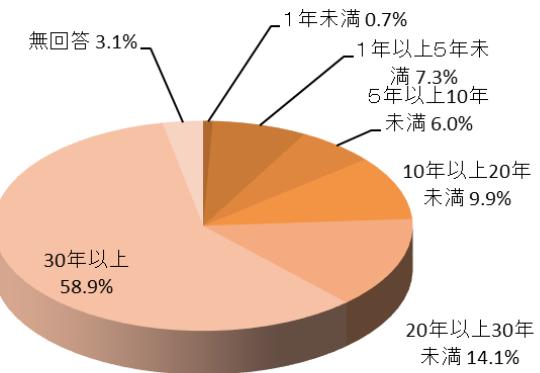
#### (4) 居住地区

選択肢	回答数	割合
高砂地区	81	14.8%
荒井地区	80	14.6%
伊保地区	80	14.6%
中筋地区	20	3.7%
曾根地区	64	11.7%
米田地区	119	21.8%
阿弥陀地区	70	12.8%
北浜地区	17	3.1%
わからない	3	0.5%
無回答	13	2.4%
合計	547	100.0%



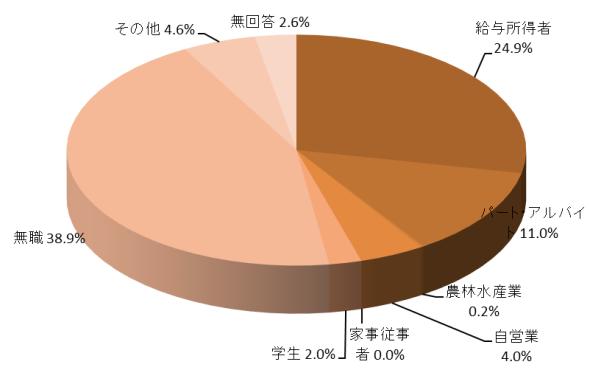
#### (5) 市内居住期間

選択肢	回答数	割合
1年未満	4	0.7%
1年以上5年未満	40	7.3%
5年以上10年未満	33	6.0%
10年以上20年未満	54	9.9%
20年以上30年未満	77	14.1%
30年以上	322	58.9%
無回答	17	3.1%
合計	547	100.0%



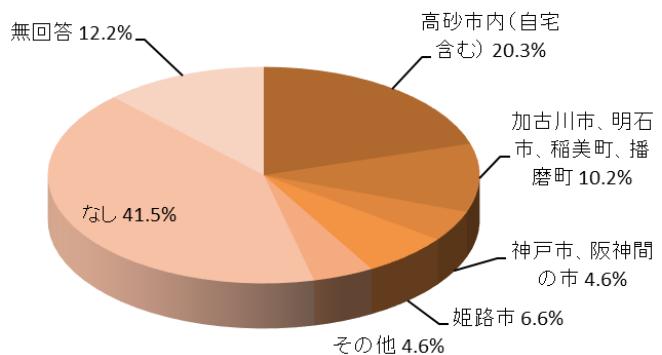
## (6) 職業

選択肢	回答数	割合
給与所得者	136	24.9%
パート・アルバイト	60	11.0%
農林水産業	1	0.2%
自営業	22	4.0%
家事従事者	65	11.9%
学生	11	2.0%
無職	213	38.9%
その他	25	4.6%
無回答	14	2.6%
合計	547	100.0%



## (7) 通勤・通学先

選択肢	回答数	割合
高砂市内(自宅含む)	111	20.3%
加古川市、明石市、稻美町、播磨町	56	10.2%
神戸市、阪神間の市	25	4.6%
姫路市	36	6.6%
その他	25	4.6%
なし	227	41.5%
無回答	67	12.2%
合計	547	100.0%

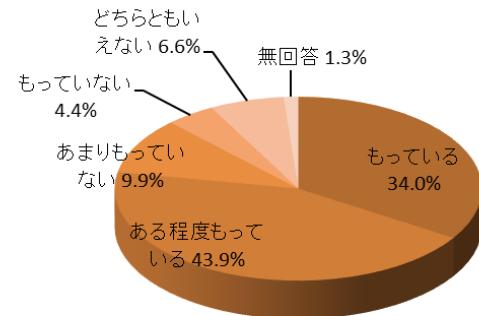


## 2. 高砂市のイメージ \*

問8 高砂市に「自分のまち」として、どの程度「愛着・親しみ」を持っているか。

「持っている」「ある程度持っている」と回答した人を合わせると、77.9%の人が高砂市に「愛着・親しみ」を持っています。

選択肢	回答数	割合
もっている	186	34.0%
ある程度もっている	240	43.9%
あまりもっていない	54	9.9%
もっていない	24	4.4%
どちらともいえない	36	6.6%
無回答	7	1.3%
合計	547	100.0%



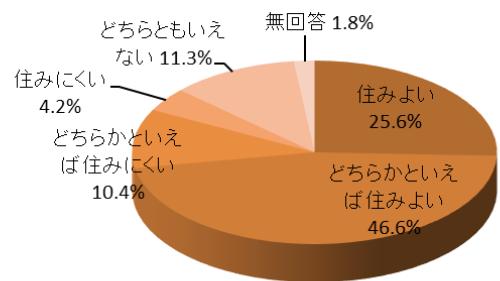
(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		もっている	あまりもっていない
		ある程度もっている	もっていない
全体		77.9%	14.3%
性別	男	81.9%	13.2%
	女	76.5%	15.1%
年齢	29歳以下	73.3%	15.6%
	30歳～39歳	70.2%	20.2%
	40歳～49歳	69.1%	23.5%
	50歳～59歳	76.6%	17.2%
	60歳～69歳	86.6%	9.2%
	70歳～79歳	86.4%	6.8%
	80歳以上	60.0%	0%
地区	高砂地区	75.3%	18.5%
	荒井地区	83.8%	12.5%
	伊保地区	78.8%	15.0%
	中筋地区	75.0%	20.0%
	曾根地区	79.7%	12.5%
	米田地区	76.5%	11.8%
	阿弥陀地区	82.9%	14.3%
	北浜地区	76.5%	17.6%
市内居住期間	1年未満	75.0%	0%
	1年以上5年未満	62.5%	22.5%
	5年以上10年未満	63.6%	21.2%
	10年以上20年未満	75.9%	20.4%
	20年以上30年未満	70.1%	22.1%
	30年以上	85.4%	9.3%

## 問9 高砂市を住みよいまちだと感じますか。

「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答した人を合わせると、72.2%になっています。

選択肢	回答数	割合
住みよい	140	25.6%
どちらかといえば住みよい	255	46.6%
どちらかといえば住みにくい	57	10.4%
住みにくい	23	4.2%
どちらともいえない	62	11.3%
無回答	10	1.8%
合計	547	100.0%



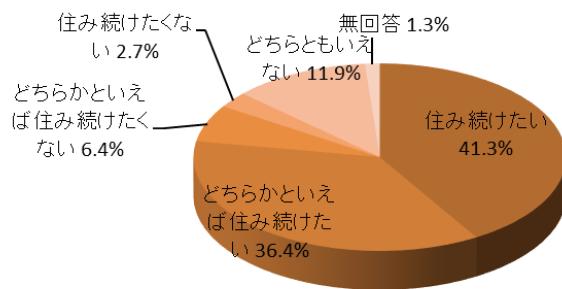
(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		住みよい どちらかといえば住みよい	住みにくい どちらかといえば住みにくい
全体		72.2%	14.6%
性別	男	72.5%	16.2%
	女	73.5%	13.9%
年齢	29歳以下	66.7%	22.2%
	30歳～39歳	77.4%	13.1%
	40歳～49歳	82.4%	8.8%
	50歳～59歳	65.6%	18.8%
	60歳～69歳	75.4%	14.1%
	70歳～79歳	70.3%	14.4%
	80歳以上	50.0%	40.0%
地区	高砂地区	56.8%	32.1%
	荒井地区	78.8%	12.5%
	伊保地区	81.3%	8.8%
	中筋地区	70.0%	10.0%
	曾根地区	65.6%	20.3%
	米田地区	80.7%	6.7%
	阿弥陀地区	71.4%	12.9%
	北浜地区	82.4%	17.6%
市内居住期間	1年未満	50.0%	0%
	1年以上5年未満	75.0%	10.0%
	5年以上10年未満	81.8%	6.1%
	10年以上20年未満	74.1%	22.2%
	20年以上30年未満	64.9%	16.9%
	30年以上	74.5%	14.0%

問10 高砂市に今後も住み続けたいと思われますか。

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と回答した人を合わせると、77.7%になっています。

選択肢	回答数	割合
住み続けたい	226	41.3%
どちらかといえば住み続けたい	199	36.4%
どちらかといえば住み続けたくない	35	6.4%
住み続けたくない	15	2.7%
どちらともいえない	65	11.9%
無回答	7	1.3%
総計	547	100.0%



(性別、年齢、地区別の回答割合)

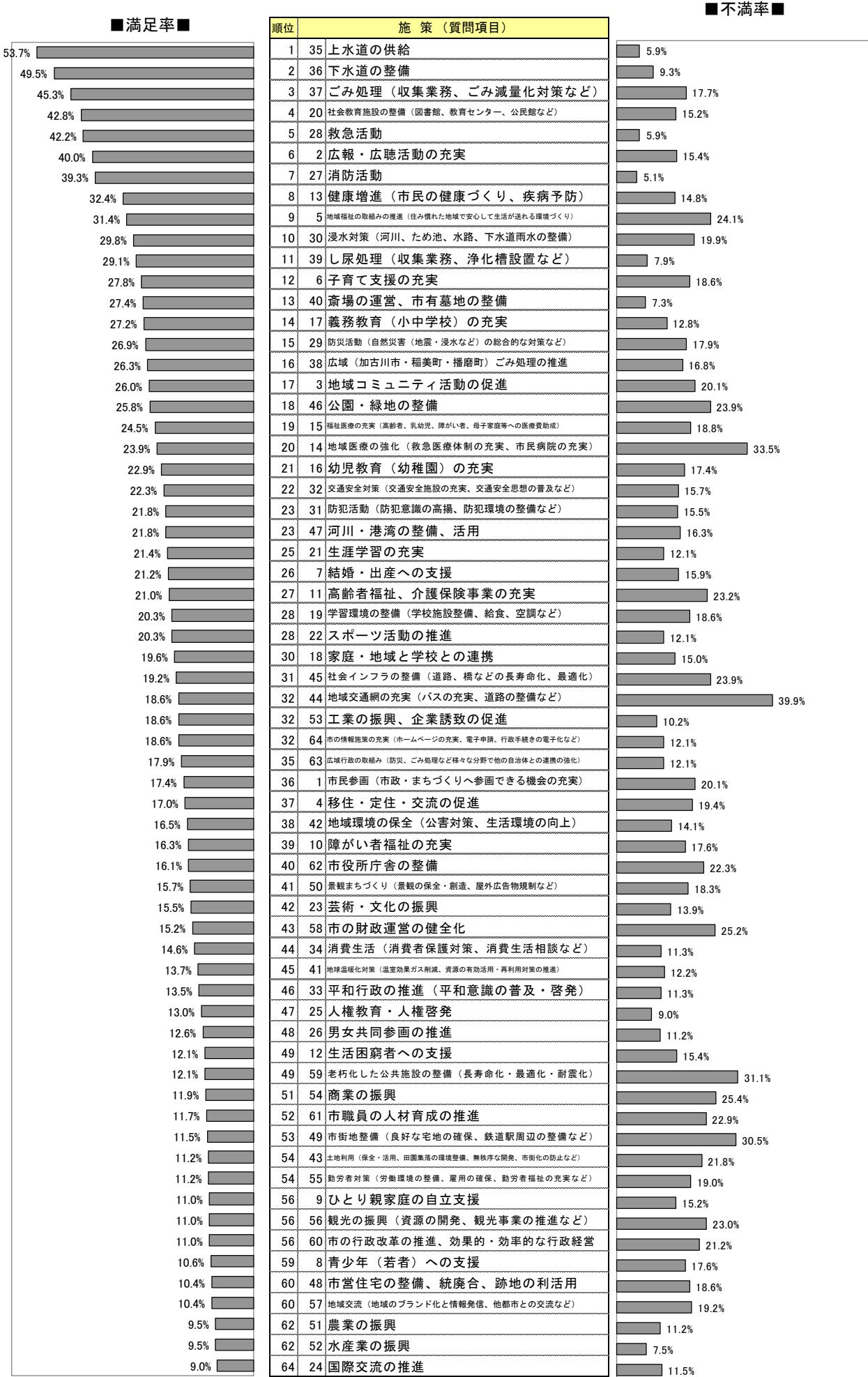
選択肢		住み続けたい どちらかといえば住み続けたい	住み続けたくない どちらかといえば住み続けたくない
全体		77.7%	9.1%
性別	男	79.4%	9.8%
	女	78.1%	9.0%
年齢	29歳以下	55.6%	24.4%
	30歳～39歳	76.2%	14.3%
	40歳～49歳	72.1%	7.4%
	50歳～59歳	71.9%	10.9%
	60歳～69歳	85.9%	4.9%
	70歳～79歳	89.0%	5.9%
	80歳以上	80.0%	10.0%
地区	高砂地区	72.8%	17.3%
	荒井地区	76.3%	11.3%
	伊保地区	81.3%	6.3%
	中筋地区	75.0%	15.0%
	曾根地区	79.7%	12.5%
	米田地区	79.8%	4.2%
	阿弥陀地区	82.9%	5.7%
	北浜地区	88.2%	5.9%
市内居住期間	1年未満	50.0%	33.3%
	1年以上5年未満	70.0%	12.5%
	5年以上10年未満	81.8%	6.1%
	10年以上20年未満	72.2%	14.8%
	20年以上30年未満	62.3%	16.9%
	30年以上	85.7%	5.9%

### 3. 満足度 \* \* \* \* \*

問 11 次の高砂市の取組について、どの程度満足していますか？

市が取り組んでいるそれぞれの施策に対して、市民の満足度を調査しました。満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。

満足率は、「社会教育施設の整備（図書館、教育センター、公民館など）」が前回の23位から4位になりました。これは新図書館の完成によるものと考えられます。また、「上下水道の整備」については、5割以上の人気が満足を感じています。一方、不満率が高かったのは「地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）」であり、不満率39.9%となっています。



## 4. 重要度 \* \* \* \* \*

問11 次の市の取組について、今後のまちづくりに重要な取組だと思いますか。

市が取り組んでいる施策が、これから先のまちづくりに重要であるかをお聞きしました。

重要度は、「重要」「やや重要」と答えた人の全回答者数に対する割合で、何%の人がその施策について今後重要であると答えているかを示しています。

最も多かったのは「地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）」（81.7%）、続いて「浸水対策（河川、ため池、水路、下水道雨水の整備）」（81.4%）、「地域福祉の取組みの推進（住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり）」（80.8%）となり、前回に引き続き浸水対策及び医療機関の整備が重要と考えられます。また、子育て支援に関する意識が高くなってきています。

### 《重要度の高い施策》



次のページは、市の施策についての満足度を表す「満足率」「不満率」「満足度スコア」と「重要度」の一覧表です。

満足率は「満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合、不満率は「やや不満」「不満である」と答えた人の割合で、満足率から不満率を差し引いたものが満足度スコアです。重要度は「重要」「やや重要」と答えた人の割合です。

## 5. 満足度・重要度一覧

\* \* \* \* \*

◇満足度・重要度一覧表◇

施 策	満足率		不満率		満足度スコア		重 要 度	
	(A)	順位	(B)	順位	(A) - (B)	順位		順位
1 市民参画	17.4%	36	20.1%	16	-2.7%	46	61.1%	31
2 広報・広聴活動の充実	40.0%	6	15.4%	37	24.7%	7	64.5%	24
3 地域コミュニティ活動の促進	26.0%	17	20.1%	16	5.9%	24	65.4%	21
4 移住・定住・交流の促進	17.0%	37	19.4%	19	-2.4%	43	57.2%	40
5 地域福祉の取組の推進	31.4%	9	24.1%	7	7.3%	19	80.8%	3
6 子育て支援の充実	27.8%	12	18.6%	23	9.1%	15	74.4%	8
7 結婚・出産への支援	21.2%	26	15.9%	34	5.3%	28	67.1%	18
8 青少年(若者)への支援	10.6%	59	17.6%	29	-6.9%	51	60.9%	32
9 ひとり親家庭の自立支援	11.0%	56	15.2%	39	-4.2%	48	58.3%	36
10 障がい者福祉の充実	16.3%	39	17.6%	29	-1.3%	40	64.7%	23
11 高齢者福祉・介護保険事業の充実	21.0%	27	23.2%	10	-2.2%	42	74.0%	9
12 生活困窮者への支援	12.1%	49	15.4%	37	-3.3%	47	50.5%	48
13 健康増進	32.4%	8	14.8%	42	17.6%	10	70.9%	14
14 地域医療の強化	23.9%	20	33.5%	2	-9.5%	55	81.7%	1
15 福祉医療の充実	24.5%	19	18.8%	22	5.7%	25	71.8%	11
16 幼児教育(幼稚園)の充実	22.9%	21	17.4%	31	5.5%	27	63.1%	26
17 義務教育(小中学校)の充実	27.2%	14	12.8%	45	14.4%	11	66.7%	19
18 家庭・地域と学校との連携	19.6%	30	15.0%	41	4.6%	29	60.5%	33
19 学習環境の整備	20.3%	28	18.6%	23	1.6%	36	60.3%	35
20 社会教育施設の整備	42.8%	4	15.2%	39	27.6%	5	63.4%	25
21 生涯学習の充実	21.4%	25	12.1%	47	9.3%	14	50.5%	48
22 スポーツ活動の推進	20.3%	28	12.1%	47	8.2%	18	49.5%	53
23 芸術・文化の振興	15.5%	42	13.9%	44	1.6%	36	45.7%	56
24 国際交流の推進	9.0%	64	11.5%	51	-2.6%	44	39.5%	64
25 人権教育・人権啓発	13.0%	47	9.0%	58	4.0%	30	40.4%	63
26 男女共同参画の推進	12.6%	48	11.2%	54	1.5%	38	44.4%	60
27 消防活動	39.3%	7	5.1%	64	34.2%	4	71.3%	12
28 救急活動	42.2%	5	5.9%	62	36.4%	3	77.1%	6
29 防災活動	26.9%	15	17.9%	27	9.0%	16	78.8%	5
30 浸水対策	29.8%	10	19.9%	18	9.9%	12	81.4%	2
31 防犯活動	21.8%	23	15.5%	36	6.2%	22	76.1%	7
32 交通安全対策	22.3%	22	15.7%	35	6.6%	20	70.9%	14
33 平和行政の推進	13.5%	46	11.3%	52	2.2%	33	50.1%	51
34 消費生活	14.6%	44	11.3%	52	3.3%	31	51.0%	47
35 上水道の供給	53.7%	1	5.9%	62	47.9%	1	71.1%	13
36 下水道の整備	49.5%	2	9.3%	57	40.2%	2	72.0%	10
37 ごみ処理	45.3%	3	17.7%	28	27.6%	5	79.0%	4
38 広域ごみ処理の推進	26.3%	16	16.8%	32	9.5%	13	61.8%	29
39 し尿処理	29.1%	11	7.9%	59	21.2%	8	53.0%	44
40 斎場の運営、市有墓地の整備	27.4%	13	7.3%	61	20.1%	9	48.1%	55
41 地球温暖化対策	13.7%	45	12.2%	46	1.5%	38	57.6%	38
42 地域環境の保全	16.5%	38	14.1%	43	2.4%	32	61.2%	30
43 土地利用	11.2%	54	21.8%	14	-10.6%	58	55.2%	43
44 地域交通網の充実	18.6%	32	39.9%	1	-21.2%	64	70.0%	16
45 社会インフラの整備	19.2%	31	23.9%	8	-4.8%	49	65.4%	21
46 公園・緑地の整備	25.8%	18	23.9%	8	1.8%	35	62.5%	27
47 河川・港湾の整備、活用	21.8%	23	16.3%	33	5.5%	26	56.1%	42
48 市営住宅	10.4%	60	18.6%	23	-8.2%	53	45.2%	58
49 市街地整備	11.5%	53	30.5%	4	-19.0%	63	62.0%	28
50 景観まちづくり	15.7%	41	18.3%	26	-2.6%	44	48.4%	54
51 農業の振興	9.5%	62	11.2%	54	-1.6%	41	44.1%	61
52 水産業の振興	9.5%	62	7.5%	60	2.0%	34	41.1%	62
53 工業の振興、企業誘致の促進	18.6%	32	10.2%	56	8.4%	17	50.1%	51
54 商業の振興	11.9%	51	25.4%	5	-13.5%	61	58.0%	37
55 勤労者対策	11.2%	54	19.0%	21	-7.9%	52	57.6%	38
56 観光の振興	11.0%	56	23.0%	11	-12.1%	60	50.5%	48
57 地域交流	10.4%	60	19.2%	20	-8.8%	54	45.3%	57
58 市の財政運営の健全化	15.2%	43	25.2%	6	-10.1%	56	68.0%	17
59 老朽化した公共施設の整備	12.1%	49	31.1%	3	-19.0%	62	66.7%	19
60 行政改革の推進、行政経営	11.0%	56	21.2%	15	-10.2%	57	57.0%	41
61 市職員の人材育成の推進	11.7%	52	22.9%	12	-11.2%	59	60.5%	33
62 市役所庁舎の整備	16.1%	40	22.3%	13	-6.2%	50	53.0%	44
63 広域行政の取組	17.9%	35	12.1%	47	5.9%	23	51.9%	46
64 市の情報施策の充実	18.6%	32	12.1%	47	6.6%	20	45.0%	59

## 6. 分野別にみる重点施策

\* \* \* \* \*

問11の調査結果をもとに、満足度と重要度から市が取り組んでいる8分野64施策について、今後、重点的に取り組むべき施策を分析しました。満足度については、満足度スコアを用いています。

### 《満足度スコア》

満足率(「満足」「まあ満足」と答えた人の割合)－不満率(「やや不満」「不満」と答えた人の割合)

満足度スコアがプラスの場合は、満足と感じている人が不満と感じている人より多いことが分かります。

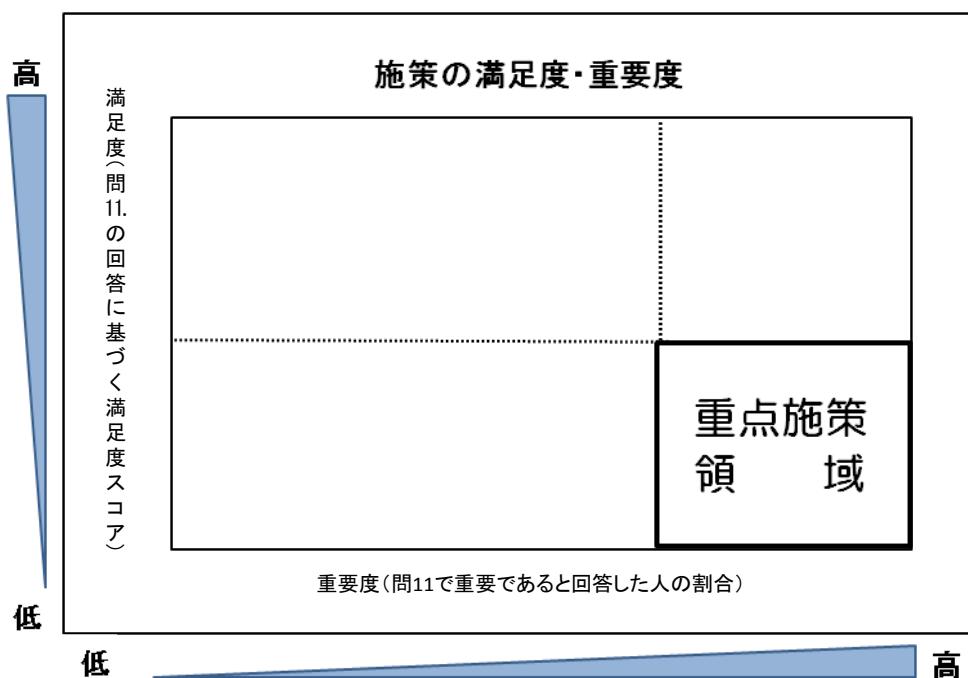
### 《重要度》

「重要」「やや重要」と回答した人の数 ÷ 有効回答者数

これは何%の人が当該施策に対して重要であると答えているかを表しています。例えば、重要度が 25%の場合、有効回答者の4人に1人がその施策について重要だと思っていることがわかります。

### 《施策の分布図》

満足度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。グラフ中平均値を基準として、重要度が全体平均より高く、満足度が全体平均より低い領域（太線囲み部分）にある施策は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、満足していない傾向にあり、今後、優先的に取り組むべき『重点施策』としました。



### 《分野別にみる重点施策》

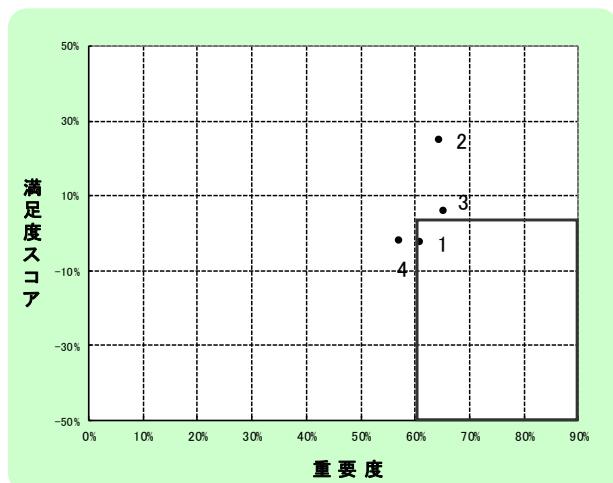
8分野別に「重点施策」について分析しました。基準になる平均値より満足度スコアが低く、重要度が高い領域にある施策が「重点施策」となります。

**【平均値】 満足度（満足度スコア）：4.1 % 重要度：60.3 %**

## 1) 参画と協働の推進

本章では、「市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）」が重点施策となりました。

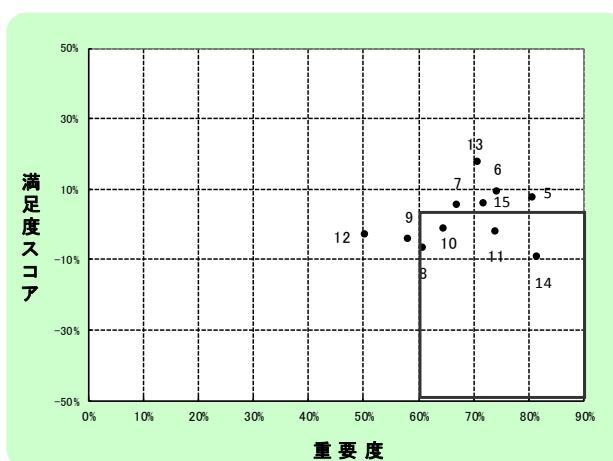
施 策		満足度 スコア	重要度
1	市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）	-2.7%	61.1%
2	広報・広聴活動の充実	24.7%	64.5%
3	地域コミュニティ活動の促進	5.9%	65.4%
4	移住・定住・交流の促進	-2.4%	57.2%



## 2) 健康・福祉

本章では、「青少年（若者）への支援」「障がい者福祉の充実」「高齢者福祉、介護保険事業の充実」「地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）」の4施策が重点施策となっています。

施 策		満足度 スコア	重要度
5	地域福祉の取組みの推進（住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり）	7.3%	80.8%
6	子育て支援の充実	9.1%	74.4%
7	結婚・出産への支援	5.3%	67.1%
8	青少年（若者）への支援	-6.9%	60.9%
9	ひとり親家庭の自立支援	-4.2%	58.3%
10	障がい者福祉の充実	-1.3%	64.7%
11	高齢者福祉、介護保険事業の充実	-2.2%	74.0%
12	生活困窮者への支援	-3.3%	50.5%
13	健康増進（市民の健康づくり、疾病予防）	17.6%	70.9%
14	地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）	-9.5%	81.7%
15	福祉医療の充実（高齢者、乳幼児、障がい者、母子家庭等への医療費助成）	5.7%	71.8%

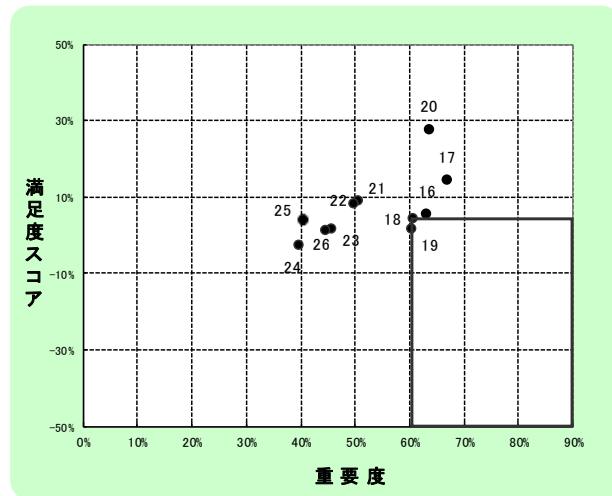


### 3) 教育・文化など

本章では、「学習環境の整備（学校施設整備、給食、空調など）」が重点施策となりました。

#### 3) 教育・文化など

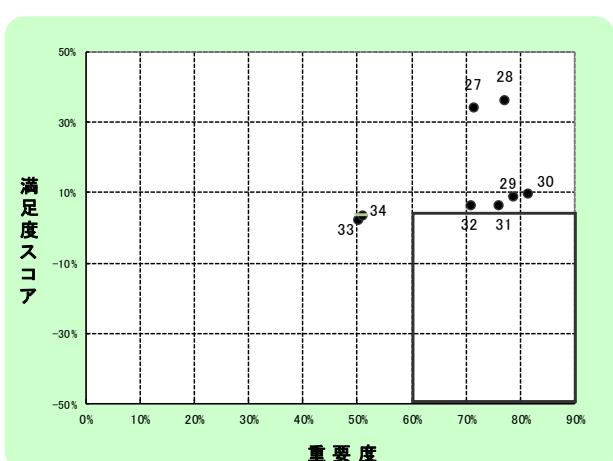
	施 策	満足度スコア	重要度
16	幼児教育(幼稚園等の就学前教育)の充実	5.5%	63.1%
17	義務教育(小中学校)の充実	14.4%	66.7%
18	家庭・地域と学校との連携	4.6%	60.5%
19	学習環境の整備(学校施設整備、給食、空調など)	1.6%	60.3%
20	社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	27.6%	63.4%
21	生涯学習の充実	9.3%	50.5%
22	スポーツ活動の推進	8.2%	49.5%
23	芸術・文化の振興	1.6%	45.7%
24	国際交流の推進	-2.6%	39.5%
25	人権教育・人権啓発	4.0%	40.4%
26	男女共同参画の推進・女性活躍の促進	1.5%	44.4%



### 4) 安全・安心

本章においては、重点施策となるものはありませんでした。

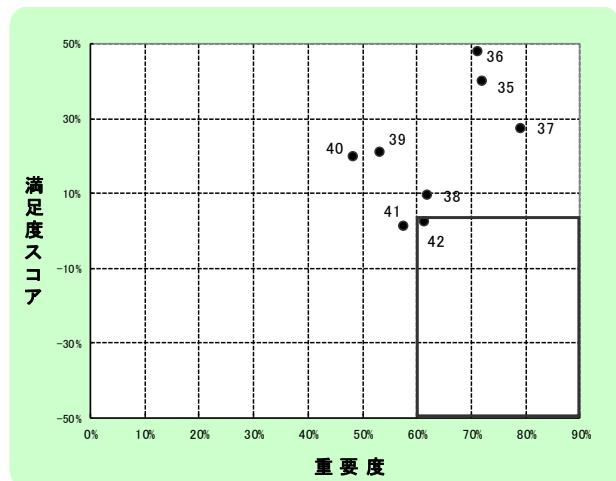
	施 策	満足度スコア	重要度
27	消防活動	34.2%	71.3%
28	救急活動	36.4%	77.1%
29	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	9.0%	78.8%
30	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	9.9%	81.4%
31	防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	6.2%	76.1%
32	交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	6.6%	70.9%
33	平和行政の推進(平和意識の普及・啓発)	2.2%	50.1%
34	消費生活(消費者保護対策、消費生活相談など)	3.3%	51.0%



## 5) 生活環境

本章においては、「地域環境の保全（公害対策、生活環境の向上）」が重点施策となりました。

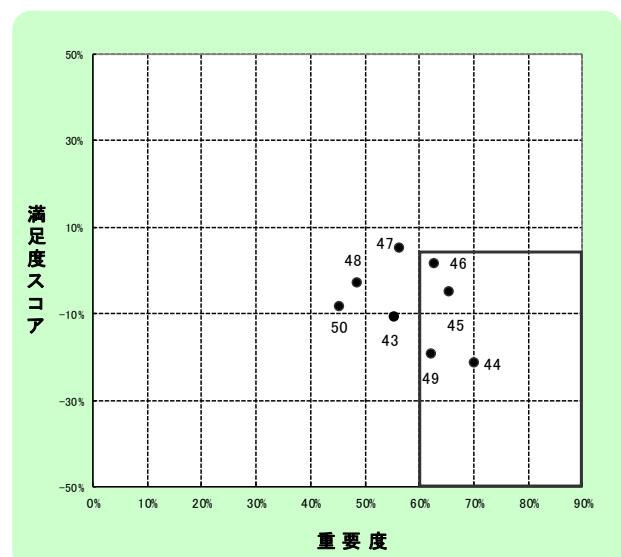
施 策		満足度スコア	重要度
35	上水道の供給	47.9%	71.1%
36	下水道の整備	40.2%	72.0%
37	ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	27.6%	79.0%
38	広域(加古川市・稻美町・播磨町)ごみ処理の推進	9.5%	61.8%
39	し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	21.2%	53.0%
40	斎場の運営、市有墓地の整備	20.1%	48.1%
41	地球温暖化対策(温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進)	1.5%	57.6%
42	地域環境の保全(公害対策、生活環境の向上)	2.4%	61.2%



## 6) 都市基盤の整備

本章では、「地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）」「社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）」「公園・緑地の整備」「市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）」の4施策が重点施策となっています。

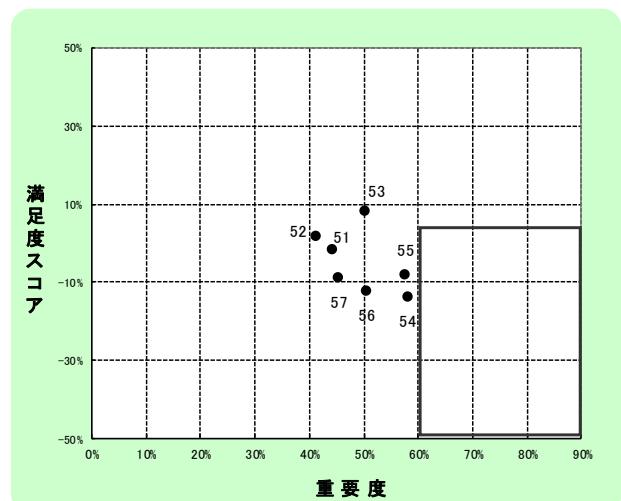
施 策		満足度スコア	重要度
43	土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	-10.6%	55.2%
44	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	-21.2%	70.0%
45	社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	-4.8%	65.4%
46	公園・緑地の整備	1.8%	62.5%
47	河川・港湾の整備、活用	5.5%	56.1%
48	市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	-8.2%	45.2%
49	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	-19.0%	62.0%
50	景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	-2.6%	48.4%



## 7) 産業等の振興

本章においては、重点施策となるものはありませんでした。

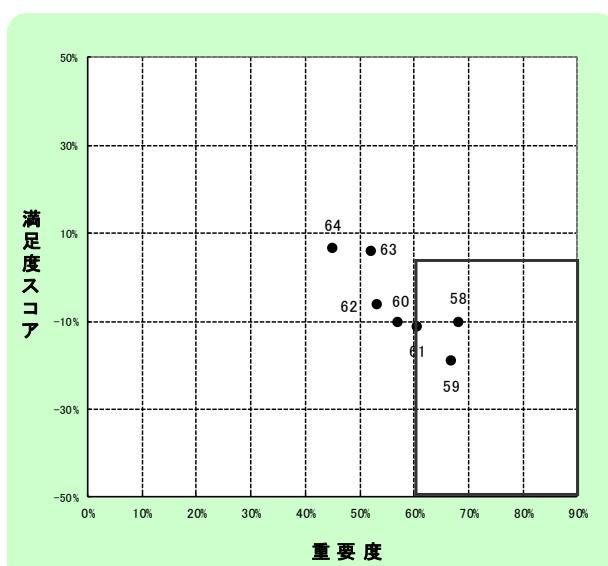
施 策		満足度スコア	重要度
51 農業の振興		-1.6%	44.1%
52 水産業の振興		2.0%	41.1%
53 工業の振興、企業誘致の促進		8.4%	50.1%
54 商業の振興		-13.5%	58.0%
55 勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)		-7.9%	57.6%
56 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)		-12.1%	50.5%
57 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)		-8.8%	45.3%



## 8) 行政経営

本章では、「市の財政運営の健全化」「老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）」「市職員の人材育成の推進」の3施策が重点施策となりました。

施 策		満足度スコア	重要度
58 市の財政運営の健全化		-10.1%	68.0%
59 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)		-19.0%	66.7%
60 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営		-10.2%	57.0%
61 市職員の人材育成の推進		-11.2%	60.5%
62 市役所庁舎の整備		-6.2%	53.0%
63 広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)		5.9%	51.9%
64 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)		6.6%	45.0%



## 7. 重点施策の分析 \* \* \* \* \*

ここでは、「6. 分野別にみる重点施策」で、満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高い「重点施策」について、属性に着目した分析を行いました。

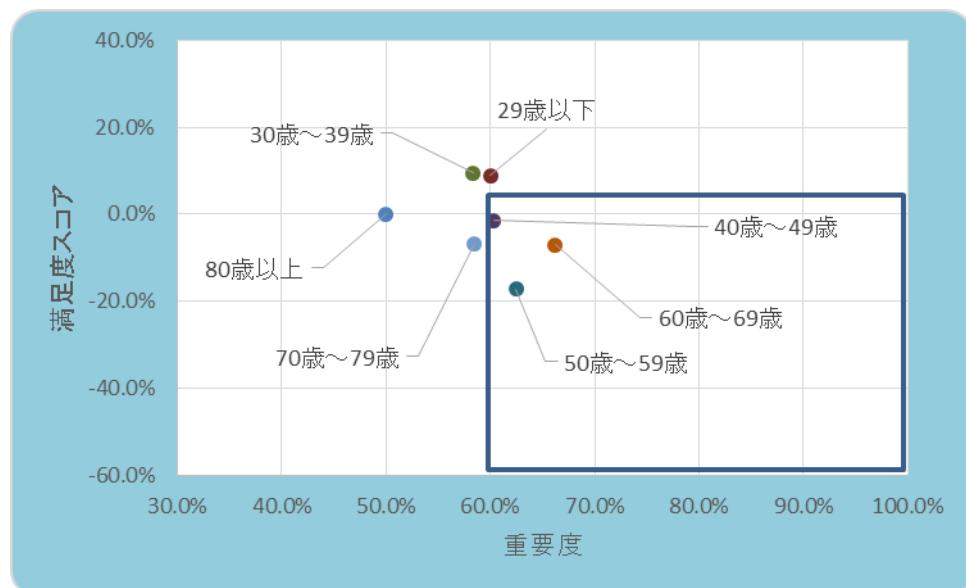
属性については「年齢別」「居住地域別」を対象として分析しています。

### 1. 【施策1】市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）

施策名	満足度 スコア	相対順位	重要度	相対順位
市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）	-2.7%	46位	61.1%	31位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

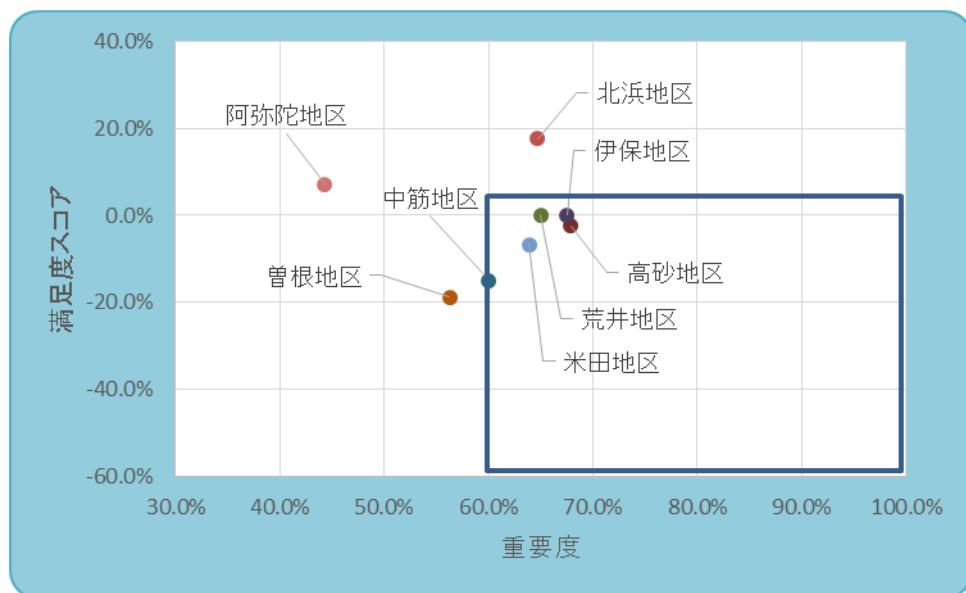
#### （1）年齢別

40歳から69歳までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



## (2) 居住地域別

「高砂地区」「荒井地区」「伊保地区」「米田地区」の4地区が重点施策の領域内となっています。

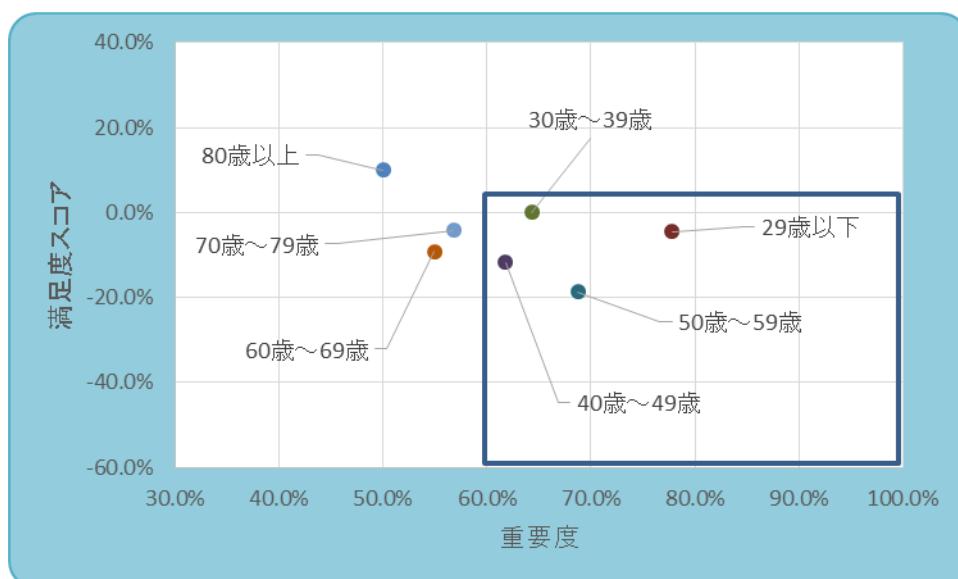


## 2. 【施策8】青少年（若者）への支援

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
青少年（若者）への支援	-6.9%	51位	60.9%	32位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

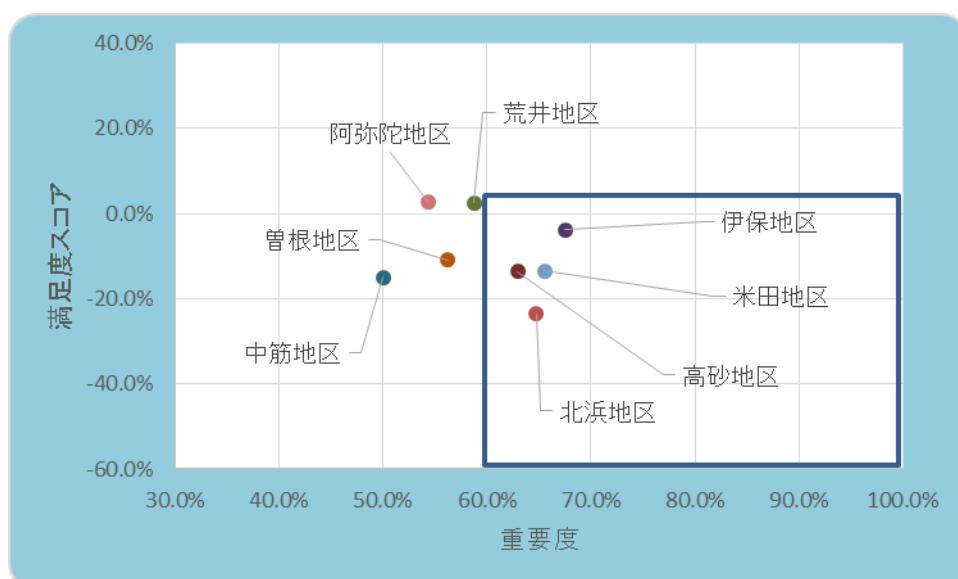
### （1）年齢別

18歳から59歳までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



### （2）居住地域別

「高砂地区」「伊保地区」「米田地区」「北浜地区」の4地区が重点施策の領域内となっています。

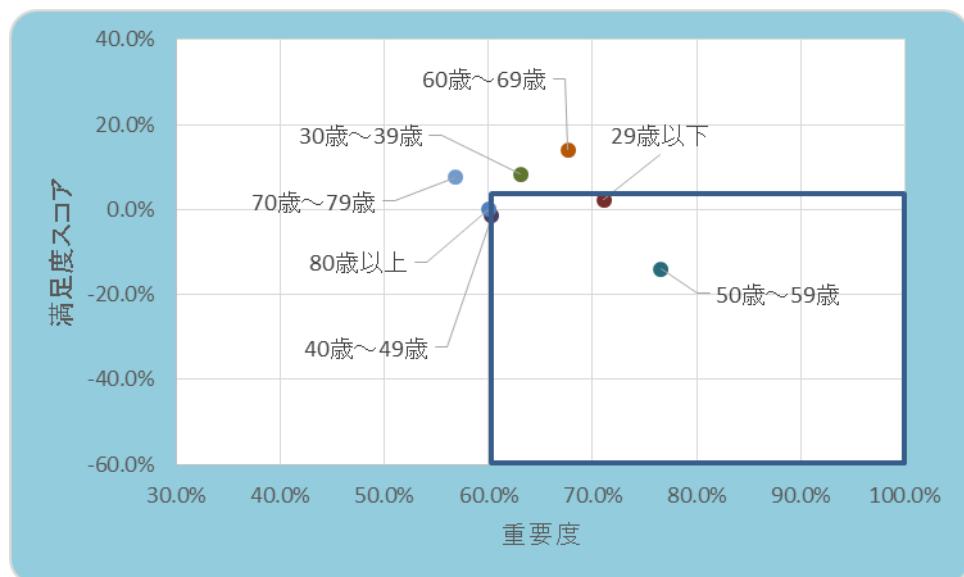


### 3. 【施策10】障がい者福祉の充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
障がい者福祉の充実	-1.3%	40位	64.7%	23位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

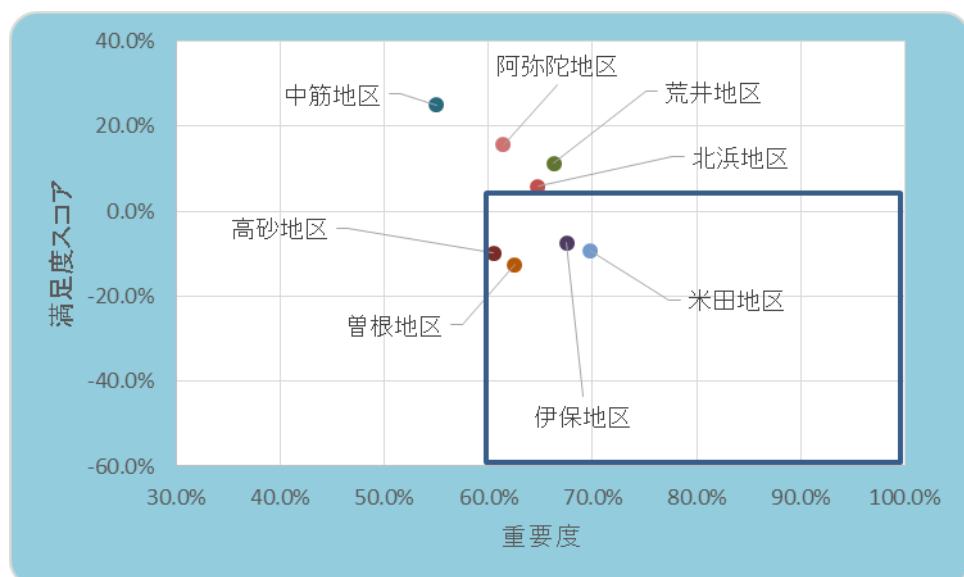
#### (1) 年齢別

「29歳以下」「40歳から49歳」「50歳から59歳」が重点施策の領域内となっています。



#### (2) 居住地域別

「高砂地区」「伊保地区」「曾根地区」「米田地区」の4地区が重点施策の領域内となっています。

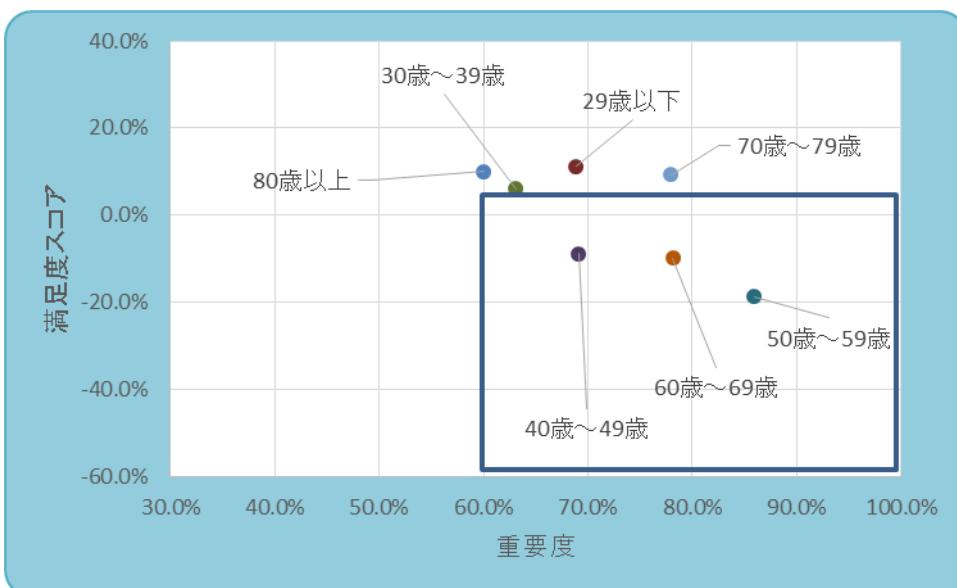


#### 4. 【施策11】高齢者福祉、介護保険事業の充実

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
高齢者福祉、介護保険事業の充実	-2.2%	42位	74.0%	9位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

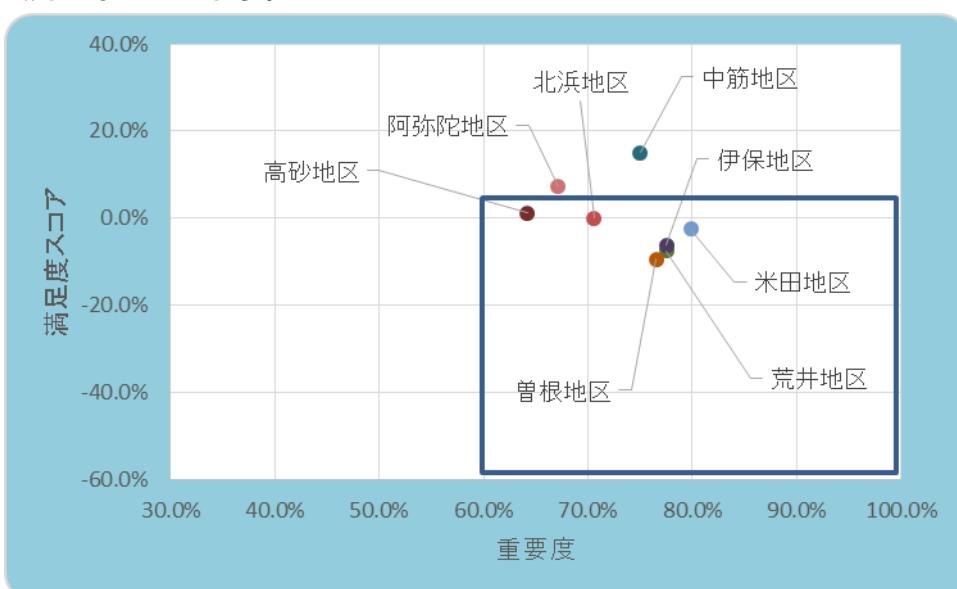
##### (1) 年齢別

40歳から69歳までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



##### (2) 居住地域別

全ての地区で重要度が平均値を上回っており、「中筋地区」「阿弥陀地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

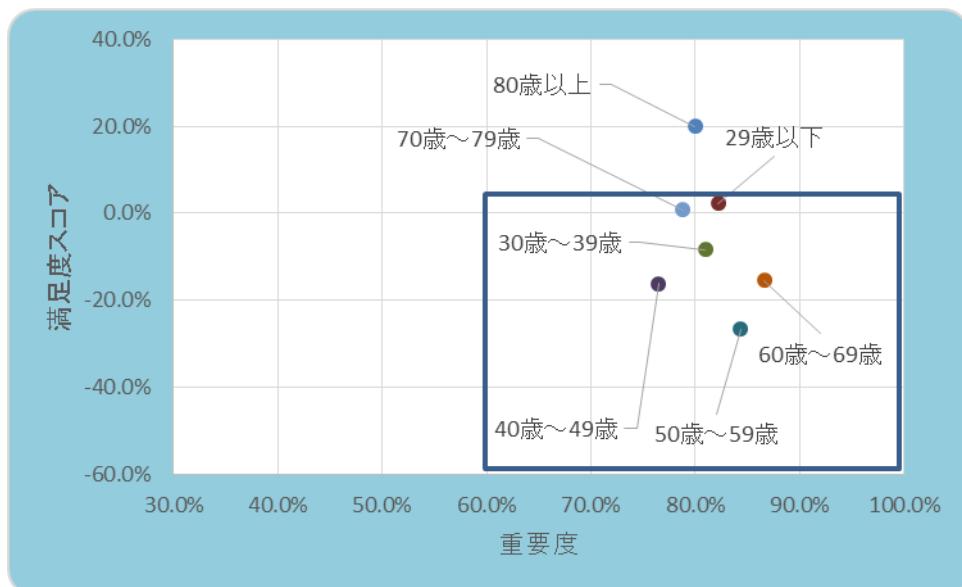


## 5. 【施策14】地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）	-9.5%	55位	81.7%	1位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

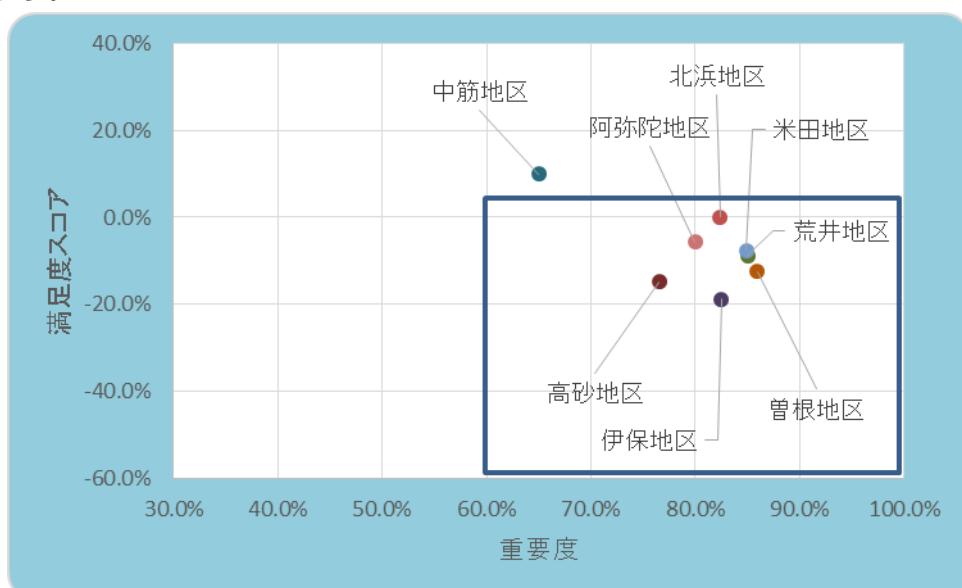
### （1）年齢別

全ての年齢層で重要度が平均値を上回っており、「80歳以上」を除いて重点施策の領域内となっています。



### （2）居住地域別

全ての地区で重要度が平均値を上回っており、「中筋地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

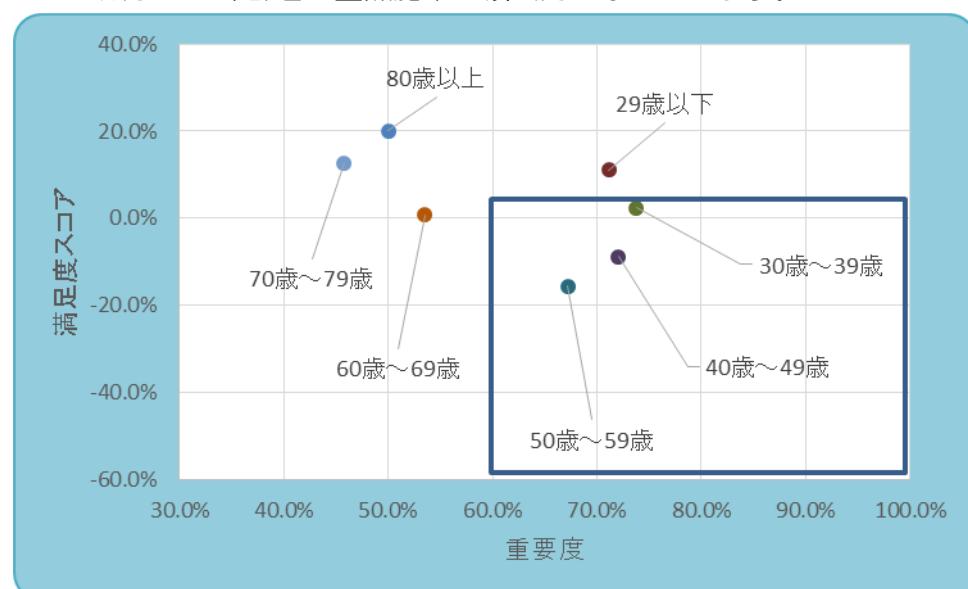


## 6. 【施策19】学習環境の整備（学校施設整備、給食、空調など）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
学習環境の整備（学校施設整備、給食、空調など）	-1.6%	36位	60.3%	35位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

### （1）年齢別

30歳から59歳までの年齢層が重点施策の領域内となっています。



### （2）居住地域別

「荒井地区」「伊保地区」「米田地区」が重点施策の領域内となっています。

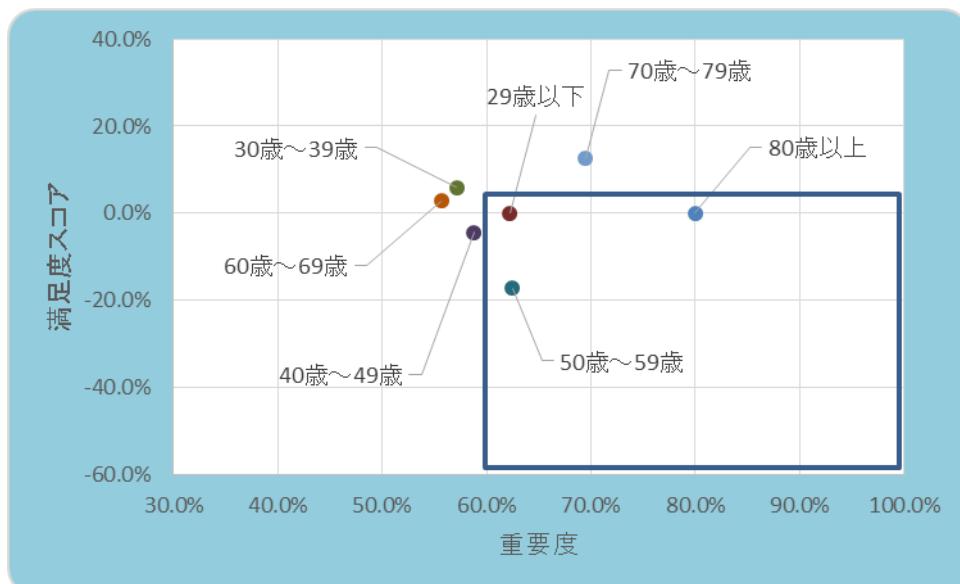


## 7. 【施策42】地域環境の保全（公害対策、生活環境の向上）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地域環境の保全（公害対策、生活環境の向上）	2.4%	32位	61.2%	30位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

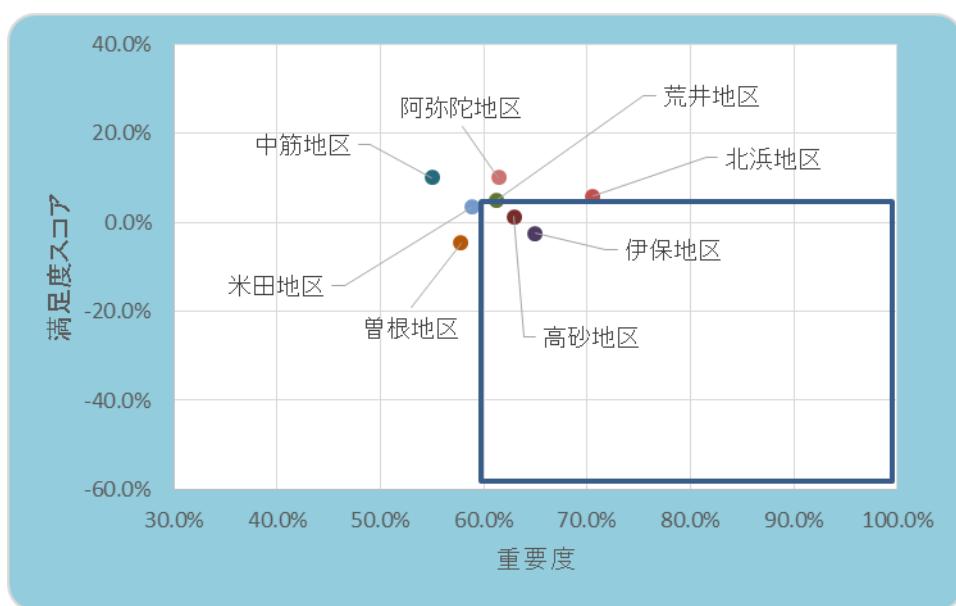
### (1) 年齢別

「29歳以下」「50歳から59歳」「80歳以上」で重点施策の領域内となっています



### (2) 居住地域別

満足度の地区による差は比較的小さくなっています、「高砂地区」「伊保地区」は重点施策の領域内となっています。

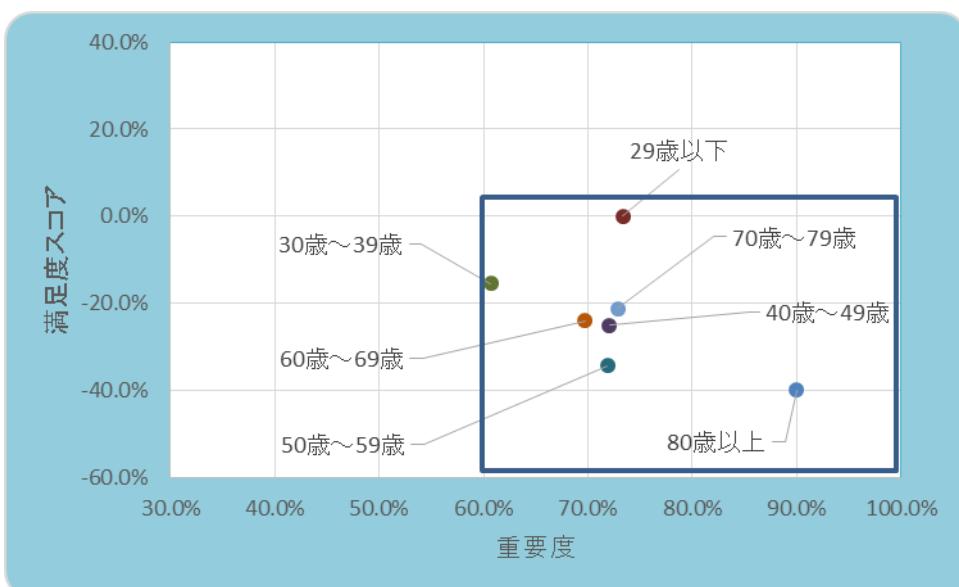


## 8. 【施策44】地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
地域交通網の充実（バスの充実、道路の整備など）	-21.2%	64位	70.0%	16位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

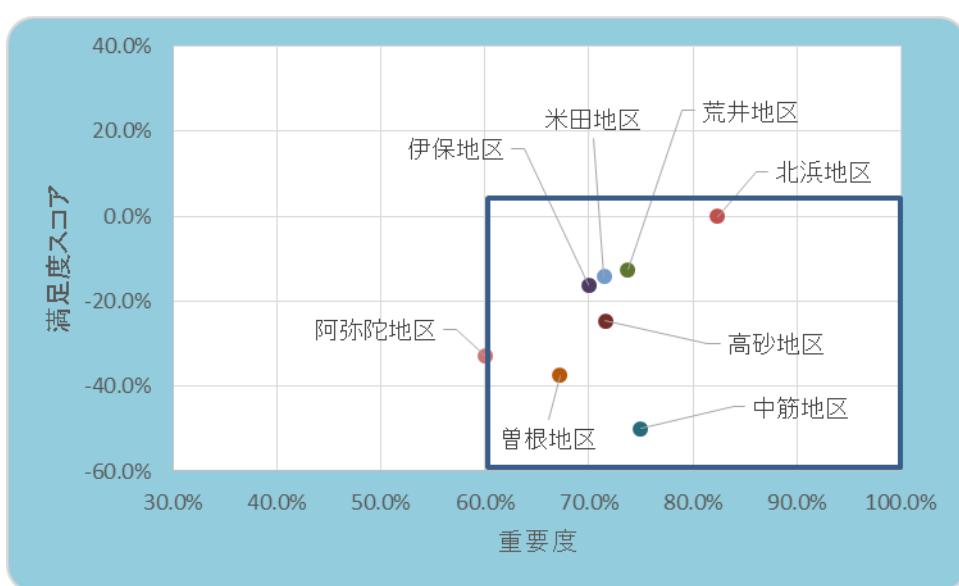
### （1）年齢別

全年齢層で重点施策の領域内となっています。



### （2）居住地域別

「阿弥陀地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

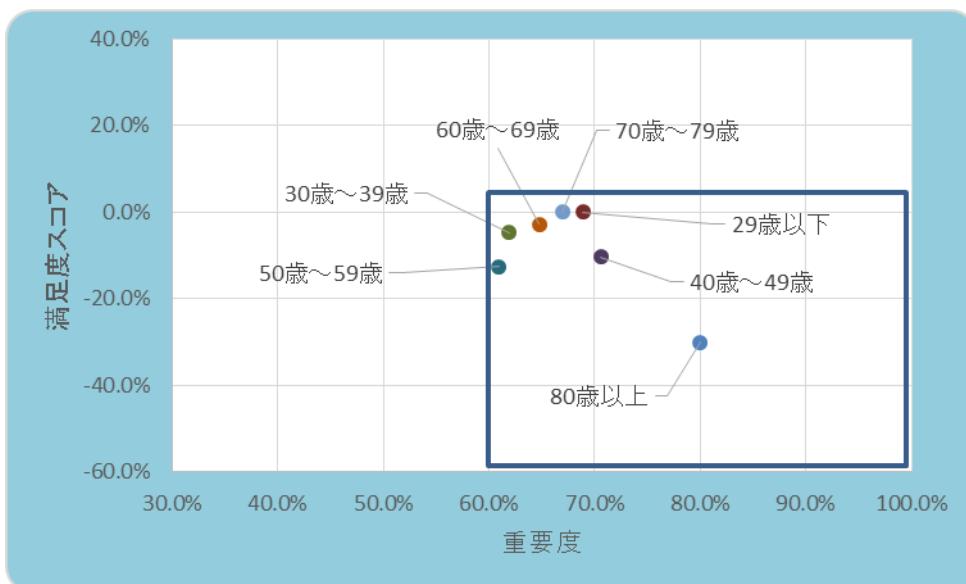


## 9. 【施策45】社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）	-4.8%	49位	65.4%	21位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

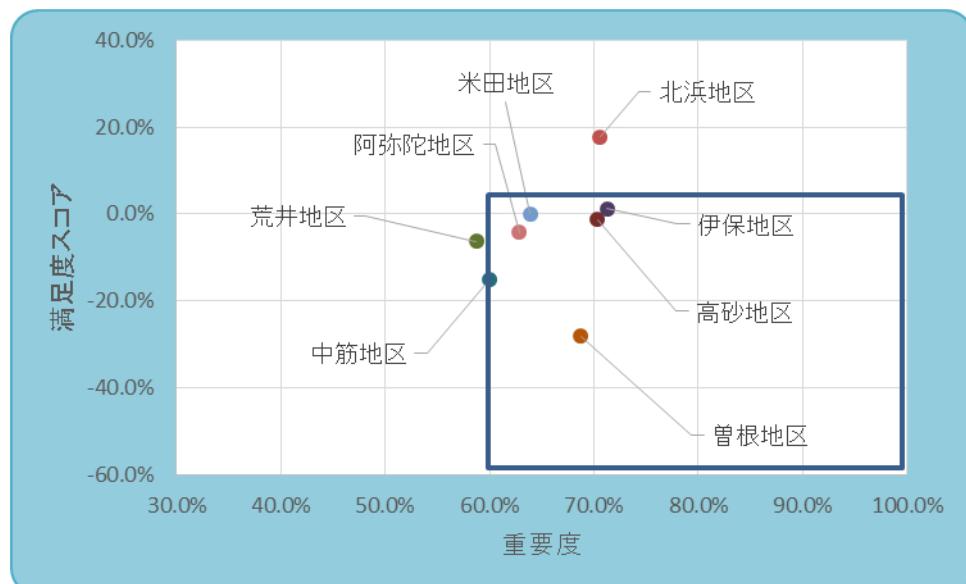
### （1）年齢別

全年齢層で重点施策の領域内となっています。



### （2）居住地域別

「荒井地区」「中筋地区」「北浜地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

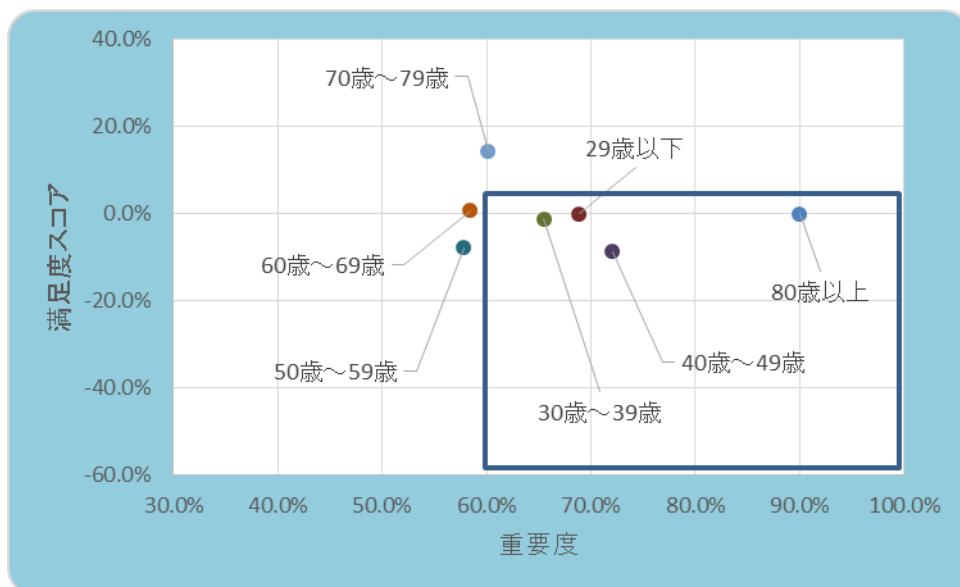


## 10. 【施策46】公園・緑地の整備

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
公園・緑地の整備	-1.8%	35位	62.5%	27位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

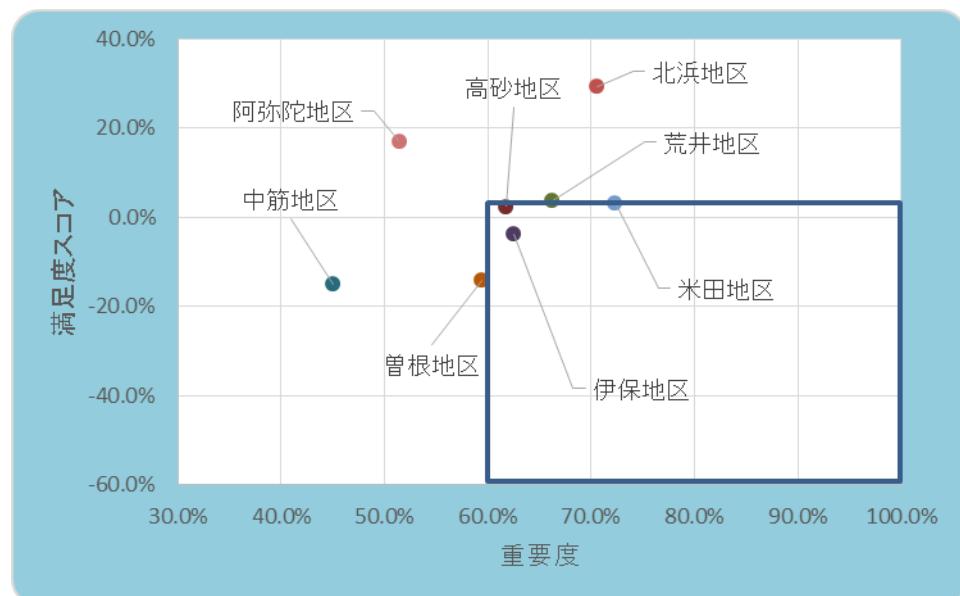
### (1) 年齢別

「50歳～59歳」「60歳～69歳」「70歳～79歳」を除いて重点施策の領域内となっています。



### (2) 居住地域別

「高砂地区」「荒井地区」「伊保地区」「米田地区」で重点施策の領域内となっています。

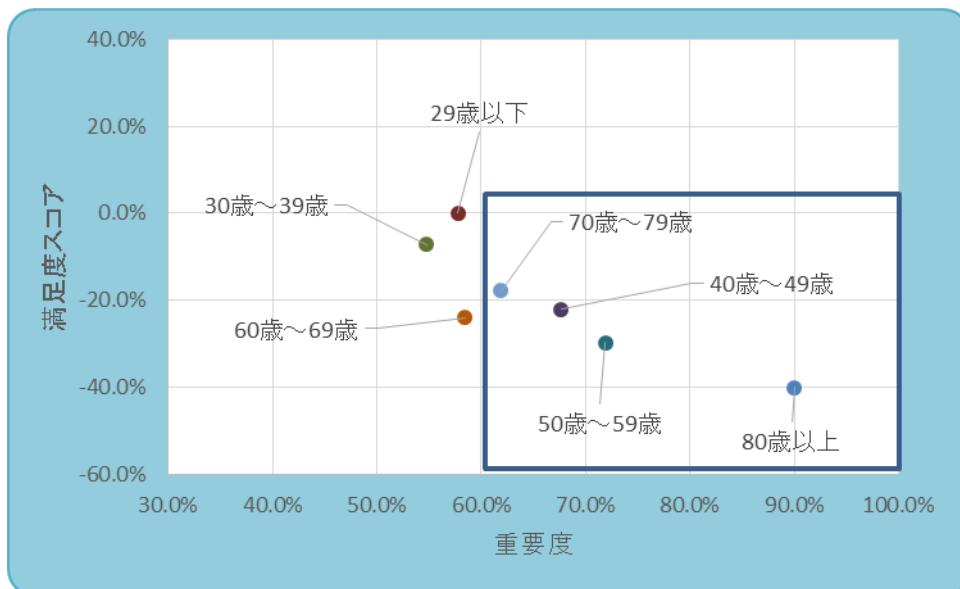


## 11. 【施策49】市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）	-19.0%	63位	62.0%	28位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

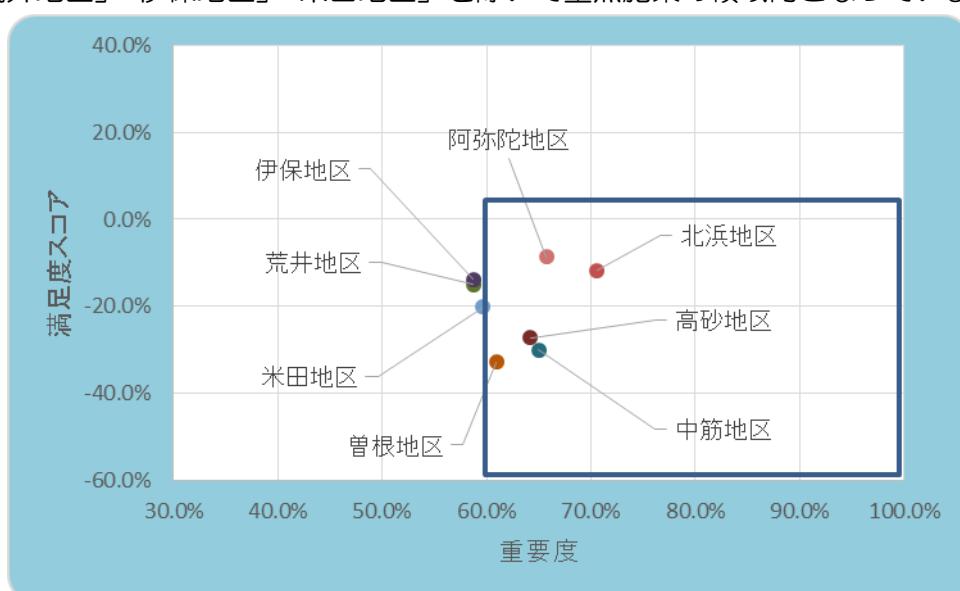
### （1）年齢別

「29歳以下」「30歳～39歳」「60歳～69歳」を除いて重点施策の領域内となっています。



### （2）居住地域別

「荒井地区」「伊保地区」「米田地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

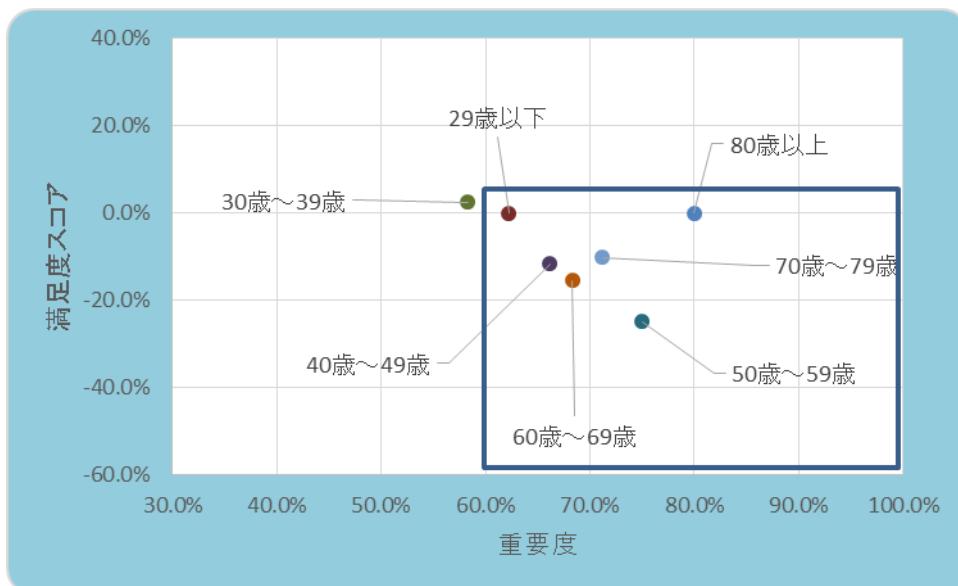


## 12. 【施策58】市の財政運営の健全化

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
市の財政運営の健全化	-10.1%	56位	68.0%	17位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

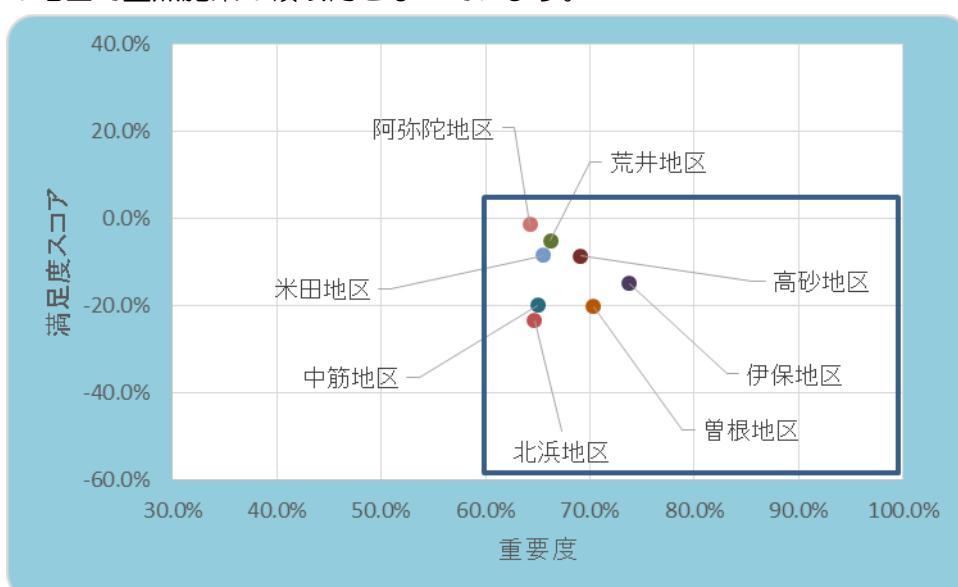
### (1) 年齢別

「30歳～39歳」を除いて重点施策の領域内となっています。



### (2) 居住地域別

全ての地区で重点施策の領域内となっています。

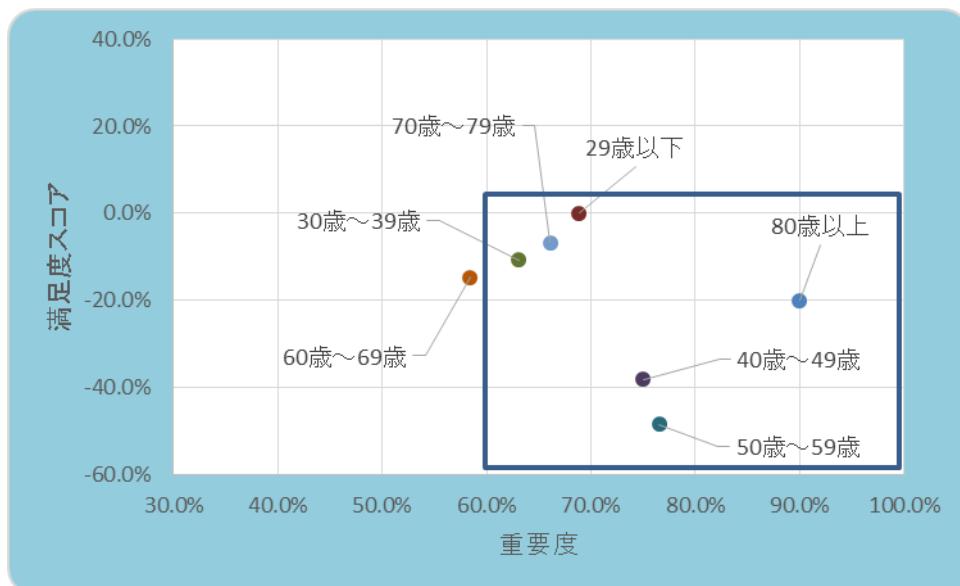


### 13. 【施策59】老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）	-19.0%	62位	66.7%	19位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

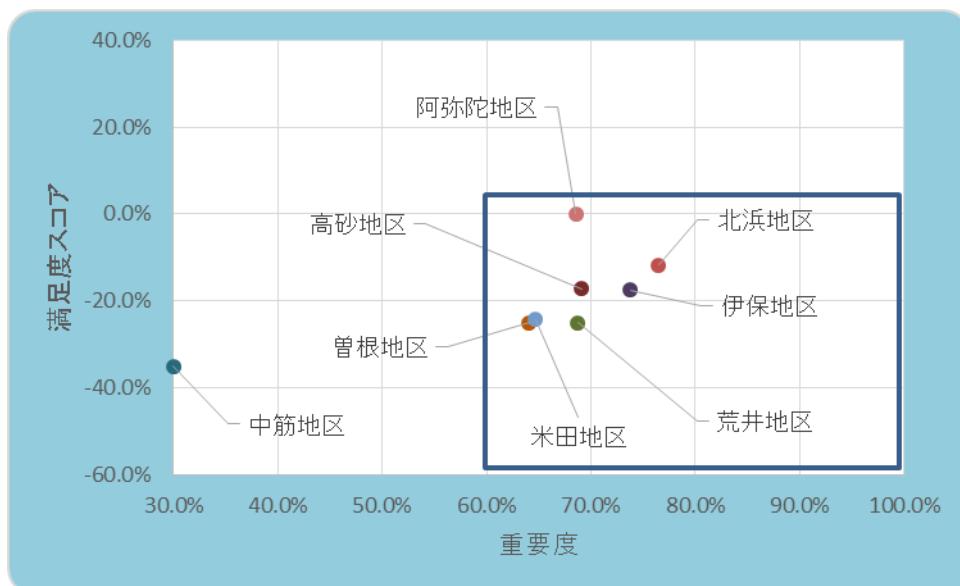
#### (1) 年齢別

「60歳から69歳」を除いて重点施策の領域内となっています。



#### (2) 居住地域別

「中筋地区」を除いて重点施策の領域内となっています。

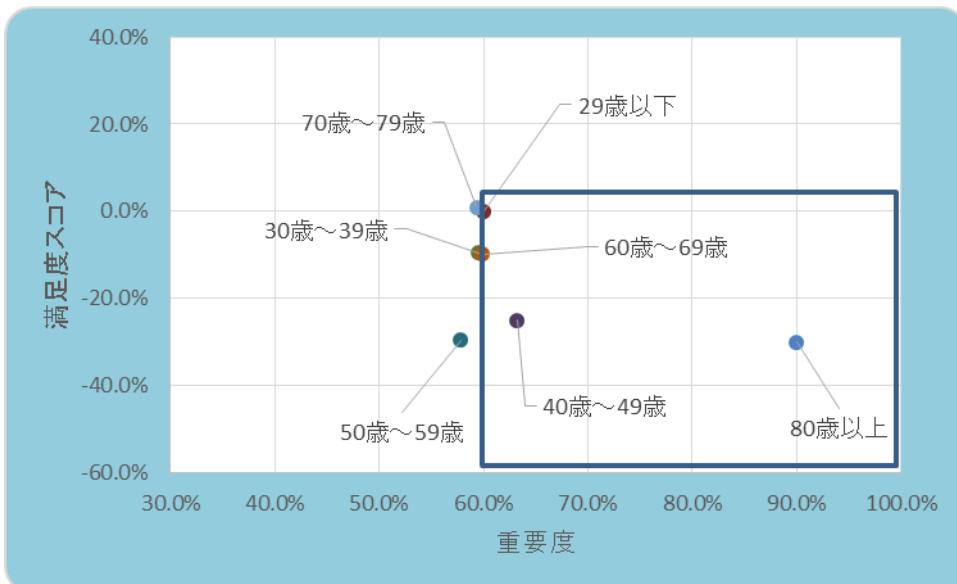


## 14. 【施策61】市職員の人材育成の推進

施策名	満足度スコア	相対順位	重要度	相対順位
市職員の人材育成の推進	-11.2	59位	60.5%	33位
全体平均	4.1%	(全64施策中)	60.3%	(全64施策中)

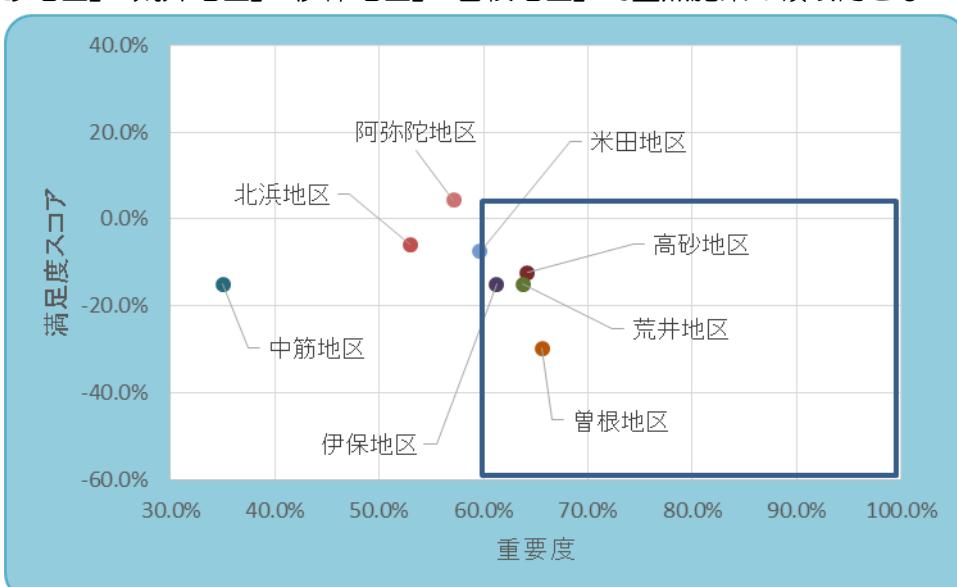
### (1) 年齢別

「40歳から49歳」「80歳以上」が重点施策の領域内となっています。



### (2) 居住地域別

「高砂地区」「荒井地区」「伊保地区」「曾根地区」で重点施策の領域内となっています。



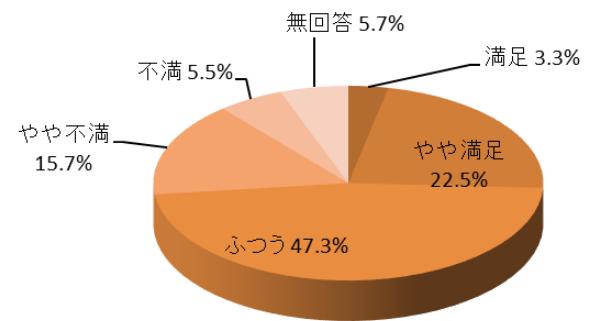
## 8. 高砂市に対する総合満足度

\* \* \* \* \*

### 問12 高砂市の行政施策に対する総合的な満足度について

「ふつう」と回答した人が約半数を占め、満足されている人が不満の人より少し多い状況です。

選択肢	集計	割合
満足	18	3.3%
やや満足	123	22.5%
ふつう	259	47.3%
やや不満	86	15.7%
不満	30	5.5%
無回答	31	5.7%
合計	547	100.0%



(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		満足 やや満足	不満 やや不満
全体		25.8%	21.2%
性別	男	25.5%	24.5%
	女	24.4%	19.8%
年齢			
年齢	29歳以下	24.4%	26.7%
	30歳～39歳	38.1%	21.4%
	40歳～49歳	25.0%	20.6%
	50歳～59歳	12.5%	23.4%
	60歳～69歳	21.8%	20.4%
	70歳～79歳	28.0%	19.5%
	80歳以上	30.0%	30.0%
地区			
地区	高砂地区	22.2%	23.5%
	荒井地区	27.5%	15.0%
	伊保地区	23.8%	28.8%
	中筋地区	35.0%	20.0%
	曾根地区	15.6%	28.1%
	米田地区	31.1%	21.0%
	阿弥陀地区	25.7%	14.3%
	北浜地区	23.5%	11.8%
市内居住期間			
市内居住期間	1年未満	50.0%	0%
	1年以上5年未満	30.0%	20.0%
	5年以上10年未満	42.4%	21.2%
	10年以上20年未満	25.9%	24.1%
	20年以上30年未満	14.3%	23.4%
	30年以上	26.1%	19.9%

## 問13 具体的なアイデア

「重要度」の高い項目について、「こうした事業、施策を行って欲しい」という具体的なアイデアをお聞きしたところ、180人の方からご意見をいただきました。

施策の項目		ご意見
1	市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）	<ul style="list-style-type: none"> <li>まず、市民の意見に対し、仮にそれが市側から見て気に入らない内容であっても無視せず、市民の気持ちを考えて再検討してほしい。</li> <li>地域住民が積極的に参画出来る仕組みと周知方法を構築すべき。特に現状では手続きの簡略化を望む。</li> <li>子供に参画してもらい、子供中心のまちづくりを行ってはどうか。</li> </ul>
2	広報・広聴活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てサークルや広場公園など遊び場所や機会がたくさんあるのに知らない人が多すぎる。情報の発信の仕方に問題があると思う。</li> <li>広報たかさごをもっと読みやすくする。HPもさらなる工夫を。</li> <li>他市で働いていることもあり、高砂市とのつながりがまるで感じられない。市からの連絡事項は、メール配信等により、世帯宛でなく、成人した市民それぞれに届けてもらえればと思う。</li> <li>行政が行う事業について、必要性の説明を行って欲しい。</li> </ul>
3	地域コミュニティ活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化にともない、いつでも立ち寄れるコミュニティの推進、活動の場所を増やしていただきたい。</li> <li>地域の自治会、各種学校等にある程度の義務化とその予算付けをすべき。</li> <li>各種団体（自治会・老人クラブ・婦人会・子供会・消防団）を調査し、問題点がないか検証が必要。</li> <li>「高砂結びのWAON」のポイントを集めることは楽しみであり、今後も継続してほしい。</li> </ul>
4	移住・定住・交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>もっと活気ある町に。行こうと思われる市に。</li> <li>人口減少に対抗する、移住者・訪問者の増加につながる施策の実施（観光も含む市域の有機的な活性化）</li> </ul>
5	地域福祉の取組みの推進（住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>3ヶ月か半年に1回程度集まり、情報を共有して、高齢者の方を見守っていただけたる仕組みを作ってほしい。それによって、地域の輪が広がり、近所の方とのつながりができる。指導は市職員にお願いしたい。</li> <li>どの項目もとっても重要だと思います。どちらかというと、暮らしやすい市ではありますが、満足度はどちらとも言えない。今は仕事をしておらず、時間に余裕があるので、市の広報を読み、公民館に出向き、図書館に出向くことができるのでとても幸せですが、もっと体が動かなくなったときはどうかよくわからない。また、必要で働いている時にはもっと違ったニーズを考えていた。多くの人たちが気軽に利用できる（場）があれば良いと思う。</li> </ul>
6	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てセンターが少ないので増やして欲しい。</li> <li>子育て支援が手薄であれば、定住はできない。若い世代をつなぎとめる工夫が必要である。</li> <li>保育園を充実してほしい。</li> <li>農業、水産業の跡継ぎ不足が問題かと思うが、これからを活気づけていくためにも、若い人材、小さな子を持つママたちが「働きたい」と思うようなPRをしていくとともに、企業内の保育の受け入れが必要と思われる。</li> <li>学童保育所の費用を下げてほしい。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費が無料なのはありがたいが、明石市のような子育て支援があつたら良い。</li> <li>・保育料を無料にしてほしい。</li> <li>・子育てプラザのような子供を遊ばせる施設や病児保育施設を作つてほしい。</li> <li>・医療費助成等は満足しているが、幼稚園等の保育料等の負担を減らして欲しい。</li> <li>・子供が参加できる施策をもっと増やしてほしい。</li> <li>・保育所、子ども園などの説明会を充実させてほしい。</li> <li>・就園前の子供の体操教室があればいいと思う。</li> <li>・乳幼児と小学生が一緒に過ごせる場所がなく、夏休みや土日などで普段利用している子育て支援センターに行くことができず大変困った。高砂市にも児童館をぜひ作つてほしい。</li> <li>・人口減少化等による市の弱体化を未然に防ぐため、子育て支援施策に特色を出してほしい。</li> <li>・安くて安心して子供を預けられる施設を充実させてほしい。</li> <li>・待機児童ゼロの強みがあるので、次に保育の質の強化が必要と考える。保育士の待遇は全国的にまだまだ低水準なので、補助金等を利用し保育士の質を向上させること。日本一子育てしやすい市となることで、移住者も増え、今後の少子高齢化にも負けない市になれると思う。</li> </ul>
8	青少年（若者）への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西友を含め、高砂駅周辺の環境づくりが何もできないように思う。万灯祭など少しは行事を作つて盛り上げているが、もっと長い目でみて、若者が住みたくなる町づくりを考えてほしい。大きな施設、イベント会場を作つたり、大学を作つたり、子供がいつも遊べる場所があつたらいいと思う。</li> <li>・大学の設置を希望します。</li> </ul>
9	ひとり親家庭の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭に対する支援の拡充や、母子家庭手当（子供が20才になるまで）の給付期間の延長をしてほしい。</li> </ul>
10	障がい者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある子どもを預かる事業「放課後等ディサービス」を行う施設の増設を検討してほしい。現状では定員がいっぱい空き待ちの状況になり、他の市の施設でお世話になっている。</li> <li>・身体障害者1級の方はタクシー券が足りない。間違った使い方をしている人もいるそうだが、真面目に透析を受けている方はタクシー券が重要な交通手段だ。じょうとんバスも65歳以上は無料化してほしい。</li> </ul>
11	高齢者福祉、介護保険事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしのお年寄りの見廻りを行つてほしい。</li> <li>・地区別にデイケアサービスセンターを設置してほしい。</li> <li>・後期高齢者の保険料の個人負担を少なくしてほしい。</li> <li>・高齢者については、各施設（プール等）の利用を無料化してほしい。</li> </ul>
12	生活困窮者への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税をなくして、生活費に使えるように。もっと充実させてくれないと、必死で働いても生きていけない。</li> </ul>
13	健康増進（市民の健康づくり、疾病予防）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センターから、検診のクーポンとか葉書や手紙の送付が多い。それらの経費は節約すべきであり、受診するかは個人の自由。</li> <li>・がん検診クーポンが届くが受けにくい。</li> <li>・市民の健康づくりは、子どもから大人まで、予防の知恵が必要だが、次世代に伝承する企画と人材育成が不足している。</li> <li>・最近、子育て世代の知り合いで乳がんになる方が多くなってきた。妊娠中に、乳がんに気づく人もいるので、結婚した人に無料で検診を行つたり、乳がん検診が受けられるようにしてほしい。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと検診や保健師の訪問を増やしてほしい。</li> </ul>
14	地域医療の強化 (救急医療体制の充実、市民病院の充実)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民病院の信頼性の回復を。市民病院を充実させてほしい。</li> <li>・市民が安心して治療できるように、市民病院のドクター・機械類を充実させてほしい。</li> <li>・市民病院の診療科を増やすため、院内にテナントを入れて市民病院の強化を考えはどうか。また、ドクターを確保する為に、その旨を表明して寄付を募ってはどうか。</li> <li>・専門医を大勢確保してほしい。高齢になるとバスに乗るのもおぼつかない。タクシーで行ける範囲に良い病院が欲しい。</li> </ul>
15	福祉医療の充実 (高齢者、乳幼児、障がい者、母子家庭等への医療費助成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の医療費を充実させてほしい。</li> <li>・医療費無料を高校生までにしてほしい。</li> </ul>
16	幼児教育（幼稚園等の就学前教育）の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育、学校教育については、教育費は削ることのないようにお願いしたい。特に幼児教育は認定こども園化が進んでいるが、こども園でもきちんとした教育がなされることをお願いする。そのためには、まず先生方の研修を受けられる環境を整え、子ども達が質の高い教育、保育を受けられることによって、将来、高砂市が質の高い市になるのではないか。就学前教育はとても重要だと思っていることから、特に公立幼稚園には期待している。</li> <li>・公立幼稚園も年少から受け入れてほしい。</li> <li>・2歳以下の幼児を預かってもらえる幼稚園が市内に欲しい。</li> <li>・教育都市に特化してほしい。</li> </ul>
17	義務教育（小中学校）の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の講演会か教師同士で関わるような会（意見交流会など）を作り、義務教育に携わる者の技術促進を図る。</li> <li>・特に中学校の学力低下が気になる。部活動も大切かもしれないが、それ以上に勉強は大切である。もっと他市のようにメリハリをつける必要がある。（試験前1週間は部活を休みにさせる、土日はどちらか1日はお休みにする等）教育に力を入れたら、若い世帯は高砂市に住みたいと思うのではないか。中学校の先生の喫煙や体罰も気になる。</li> <li>・スポーツ・文化振興について、中学校の部活動の衰退による若者の挑戦を阻害することなくすため、各種スポーツ・文化団体などの協力を得ることで部活動の活性化を図る。本来の学業は教職員に委ねなければならないが、部活動に対する教職員の負担を軽減するとともに、地域とのコミュニケーションの中で若人にスポーツ・文化を継承していく。スポーツ・文化の振興だけでなく、商業振興や人権教育振興など結果的に市政各種諸問題の活性化につながっていくものである。</li> </ul>
19	学習環境の整備 (学校施設整備、給食、空調など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市では小中学校の教室に空調設備が整っているのに高砂市ではなぜできないのか。近年、夏は暑い日が続くため、子どもが体調を崩さないか心配。</li> <li>・学校や幼稚園等に空調設備を設置してほしい。</li> <li>・耐震の面からみても、幼稚園、保育園、小中学校等で老朽化した建物は早急に対応していくべきと思う。</li> <li>・自習室を増やしてほしい。</li> <li>・中学校給食を少しでも早期に実現してほしい。配膳をする方（パート）も同時に募集して教職員の負担を軽くしてあげてほしい。それと同時にアレルギー食の配膳ミス、異物混入等を極力減らす努力をしてほしい。</li> </ul>

20	社会教育施設の整備（図書館、教育センター、公民館など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米田町のみでなく各町に最低限1つは図書館を設置してほしい。</li> <li>・教育センターについて、カベ（タイル）を修繕してほしい。</li> <li>・図書館の本が古い物が多いので、新刊図書を増やしてほしい。そして蔵書をさらに増やしてほしい。</li> <li>・図書館のような施設を増やしてほしい。</li> </ul>
21	生涯学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習施設を充実してほしい。</li> <li>・松陽学園を充実してほしい。（週一回に増（年40回）、講師の充実、有料セミナー等）</li> <li>・医療費介護保険費を低減するためにも、松陽学園活動の活発化を図る。</li> <li>・生涯学習は型にこだわらず、楽しく学べるようにしてほしい。</li> </ul>
22	スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツや文化的な活動の充実。定期的に通える安心できる場の確保。</li> <li>・1才までを市民プールを無料にしてほしい。また、障がい者手帳も使えるようにしてほしい。</li> <li>・民間ではなく市の室内プールを作ってほしい。</li> <li>・スポーツ・文化振興について、中学校の部活動の衰退による若者の挑戦を阻害することなくすため、各種スポーツ・文化団体などの協力を得ることで部活動の活性化を図る。本来の学業は教職員に委ねなければならないが、部活動に対する教職員の負担を軽減するとともに、地域とのコミュニケーションの中で若人にスポーツ・文化を継承していく。スポーツ・文化の振興だけでなく、商業振興や人権教育振興など結果的に市政各種諸問題の活性化につながっていくものである。</li> <li>・野球場の電光掲示板設置や、陸上競技場のオールウェザートラックの整備。</li> </ul>
23	芸術・文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化・芸術面が非常に遅れている。図書館が出来て良かったが蔵書が少ない。本格的な茶室等、森の整備、心のゆとりが得られる方にシフトして心の充実の満足度を追求して欲しい。</li> <li>・じょうとんばホールが他市のホールと比べるとイベントが少ない。もっと色々な催しを行ってほしい。また、トイレについても洋式に改修していただければと思う。（高砂球場のトイレについても改修してほしい。）</li> </ul>
26	男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時短正社員の雇用を促進して女性活躍を推進する。また、介護や育児との両立環境の強化を企業、学校に義務付ける。</li> </ul>
29	防災活動（自然災害（地震・浸水など）の総合的な対策など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線のお知らせが聞きづらいため、改善してほしい。</li> <li>・町内放送と防災放送が聞き取れない。是非、良い方法を考えてほしい。</li> <li>・災害時の避難所や避難指示（水害時）をわかりやすくして欲しい。津波の対策など考えて欲しい。</li> <li>・山崩れの対策として、点検・整備を考えていきたい。</li> <li>・防災活動（大地震や豪雨発生時のための避難訓練）を各自治会単位できっちりと行う。</li> <li>・防災分野での災害弱者等への援助体制が不十分だと思う。もっと行政が強制してでも万が一の時に備える必要があると思う。</li> </ul>
30	浸水対策（河川、ため池、水路、下水道雨水の整備）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水対策として、少しでも農地を残し、水を田畠へ流すことで、今ある住宅地を水害から救ってほしい。</li> <li>・河川の氾濫、床上下浸水などの被害を受ける地域の河川整備を最優先で行ってほしい。</li> <li>・ため池が、ゴミなどにより汚れている。台風の時など、ゴミが詰まって排水ができないと思うので、市で対応してほしい。</li> <li>・鹿島川・天川等も増水しやすいため、浸水対策はこれからも続けてほしい。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>少しの雨でも水はけが悪くなる所をチェックして水が早く引くように改善して欲しい。</li> <li>河川増水対策のポンプ場は建設されているが、排水機場が見当たらない。</li> <li>宅地化等で治水対策を急ぐ必要がある。（特に米田地区）</li> <li>雨水対策として、雨水溝を清掃してほしい。</li> </ul>
31	防犯活動（防犯意識の高揚、防犯環境の整備など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐輪場及び防犯カメラの整備等を考慮してはどうか。</li> <li>高砂市民全員がお互いに見守り合い、怪しい人を見かけた時は警察に通報する事が大切だと感じている。</li> <li>学校や通学路周辺は田畠が多く、防犯面で子供達が心配。</li> <li>外灯、防犯カメラを充実させる。</li> <li>パトロールの強化。</li> <li>防犯活動として監視カメラ等も設置が必要である。</li> </ul>
32	交通安全対策（交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>同年代である高齢者の運転マナー、歩行マナーが非常に悪い。地域の寄合・グループでのお茶、食事会の時に交通ルールの話を推進していただきたい。</li> </ul>
33	平和行政の推進（平和意識の普及・啓発）	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生、中学生の広島ツアーはすばらしいイベントだったので再開してほしい。児童たちの感想文を少しずつ広報などに載せてほしい。</li> </ul>
36	下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道を完備してほしい。</li> </ul>
37	ごみ処理（収集業務、ごみ減量化対策など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢単身世帯が増えている。ごみ当番が重荷になる方もおり、ごみ当番の免除対象者が増えてきている。ごみ収集業者がごみステーションを掃除するようになってほしい。</li> </ul>
40	斎場の運営、市有墓地の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るい公園のような納骨堂が欲しい。</li> </ul>
41	地球温暖化対策（温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進）	<ul style="list-style-type: none"> <li>石炭発電を許可するのではなく、積極的に再生可能エネルギー発電を推進してほしい。</li> <li>原発反対の取組、調査、研究（エコエネルギーについて）</li> </ul>
42	地域環境の保全（公害対策、生活環境の向上）	<ul style="list-style-type: none"> <li>近所で雑草が生いしげり、車が見えない所がある。安全面に意識した除草を行ってほしい。</li> <li>秋祭り等、行事がある時については事前に草刈をしているが、夏場は草や木により標識が見にくかったり、草に隠れてごみ等があるので、いつもより回数を増やしていただけると有難い。</li> <li>工場からの汚水のせいか、自宅周辺はいつも悪臭がする。また、子どもが安心して遊べる水辺や散歩道をもっと作ってほしい。</li> <li>市内の企業（特に大企業）との間で環境に関する種々な協定を締結し、環境保全を推進してほしい。また、国の基準よりも一步踏み込んだ条例の制定を望む。</li> <li>安全・安心を誇れるよう、公害対策に取り組んでほしい。</li> <li>悪天候時、小さな川から下水やごみの臭いがすることがある。</li> </ul>
43	土地利用（保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸し農園を増やしてほしい。空き地の持ち主に貸し農園をするように働きかけてほしい。</li> <li>明姫幹線南地区の整備推進。</li> </ul>

	防止など)	
44	地域交通網の充実 (バスの充実、道路の整備など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関が不便。電車やバスの本数が少ない。</li> <li>・今後、多くの高齢者が自動車免許を返納するため、コミュニティバスの本数を現在の2倍にしてほしい。通院が便利なように工夫してほしい。</li> <li>・コミュニティバスの停留所が遠くて、高齢者や障がい者が利用しにくい。兵庫県道43号高砂法条線にもバスの停留所を作ってほしい。</li> <li>・じょうとんバスの増便。山陽荒井駅利便性（終日特急停車駅化）向上、同高架化の推進。</li> <li>・市内南北の移動が不便であるため、じょうとんバスを増便してほしい。</li> <li>・JR宝殿駅と高砂駅とのリンク改善。駅周辺からバイパス間の改善。</li> <li>・交通弱者へのバス路線等の整備。</li> <li>・じょうとんバスの即時廃止。</li> <li>・後期高齢者については、コミュニティバスの運賃を半額にしてほしい。</li> <li>・南北（山電とJR）を結ぶ交通便（じょうとんバス）の充実。便数・時間帯の見直し。高齢者への運賃低減。</li> <li>・バスの充実について、一度、市民にアンケート〈利用度、経路等〉を実施してほしい。</li> <li>・60才又は70才以上の方は、じょうとんバスの無料化！</li> <li>・運転免許返納者は、じょうとんバスに無料で乗れるようにする。</li> <li>・公共交通の便（バス等）を20分間隔ぐらいにする。</li> </ul>
45	社会インフラの整備（道路、橋などの長寿命化、最適化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道のない道路、橋、また信号のない交差点の安全対策の充実は必須事項である。</li> <li>・自転車道をもっと整備してほしい。</li> <li>・公道に近い路地でも下に水路があるということで、公道と見なさず舗装していない地道（バラスの道）がある。</li> <li>・大きな車が多くなっているため、道路幅を拡幅してほしい。（但し歩道優先）</li> <li>・歩道が少ない。</li> <li>・公園、道路について、清掃と整備を徹底してほしい。</li> <li>・平日の朝夕や休日など車の渋滞が必ず発生する地域の道路整備を進めて欲しい。明姫幹線竜山大橋西詰め～塩市西への法華山谷川に掛かる橋の拡幅工事が必要と思う。</li> <li>・加古川を渡る橋の増設を希望する。</li> </ul>
46	公園・緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬を飼っている人が多く、公園に犬の糞がいたる所に落ちて有る。もっと注意表示をすべき。また、犬を放せるドックランを作って欲しい。</li> <li>・ボール遊びができる公園をもっと作ってほしい</li> <li>・公園に1才からでも使えるブランコを設置してほしい。</li> <li>・大きな遊具のある公園を作ってほしい。</li> <li>・子連れで遊べる施設や公園をもっと増やしてほしい。</li> <li>・市民の憩いの場が少ないよう思う。現在の公園にしても、手入れされていないため、子供を遊びに行かせるのは怖い。昔からの大きい公園は、街灯が少なく、木が生い茂り、全体的に暗い感じがする。向島公園や総合運動公園は特にそう感じる。</li> <li>・公園の草刈の回数をもっと増やしてほしい。</li> <li>・公園、道路について、清掃と整備を徹底してほしい。</li> <li>・公園が少ないため、小学生がボール遊びをしていると、小さな子供を安心し</li> </ul>

		て公園に連れて行けない。遊具ももう少し小さい子供達でも遊べるプラン等を設置してほしい。
47	河川・港湾の整備、活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松村川（鹿嶋川）沿いの桜の木について、川の改修に伴い、桜の木が伐採されるとのことでのこと、とても残念に思っている。河川改修後、再び美しい桜並木を復活していただきたい。</li> </ul>
49	市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に高砂町内は高齢化が進み、空き家が増え、防災、防犯共に不安全な町になっている。空き家対策と人を呼び込む対策を進めてほしい。</li> <li>・JR曾根駅の南側に出入口を作る。駐輪場をもっと明るくしてほしい。</li> <li>・高砂駅前の再開発。JRに高砂という名称の駅を。</li> <li>・駅前が寂しすぎる。まちの入り口である高砂駅をもう少し改善してほしい。また、車の行き来が多いのに信号がなく危険である。</li> <li>・JR曾根駅東側の階段がどうにかならないものか。足腰が悪く、階段の上り下りが辛いため、道の整備をお願いする。</li> <li>・河川整備も大事だが、駅は毎日利用するため、優先してもらってもいいと思う。</li> <li>・高砂神社周辺に、崩れかけている家屋がたくさんある。危険であり、また新しく転居する人達にとっては不快である。家屋を解体してほしい。</li> <li>・駐輪場及び防犯カメラの整備等を考慮されてはどうか。</li> <li>・空き家の再利用を持ち主に促してほしい。</li> <li>・姫路、加古川、明石駅前は大いに賑わっているように感じられる。山電高砂駅又はJR宝殿駅のどちらかを中心駅と位置付け、開発の意思を示してほしい。また、できれば宝殿駅を高砂駅へ変更してほしい。駅名変更の難しさは理解するが、地域の活性化のために頑張ってほしい。</li> <li>・JR曾根駅の南口からの利用ができるように整備していただきたい。高齢者にとって、改札口まで歩いて行けない。また、スーパーなど、町の発展につながるように駅周辺を開発していただきたい。</li> <li>・山陽電車沿線には大企業以外に何もない。</li> <li>・高砂駅周辺の整備をしてほしい。改札口側に送り迎えの車が路駐され、通りにくい時がある。</li> <li>・高砂駅周辺の活性化と高架化。</li> <li>・JR曾根駅の再開発。現地での再開発が難しいなら新しい場所に移ってはどうか。</li> <li>・電柱をゼロにする。最善の対策としては、地下配線だが、人家の軒下を通すような方策もあると思う。</li> <li>・市街地整備。鉄道駅周辺の整備。駅周辺を近代化推進地区と文化保存地区に分けて整備してはどうか。</li> <li>・駅前開発と人口が集まるまちづくりをしなければと思う。</li> <li>・明るくて人が集まるような店舗など、山陽高砂駅周辺を整備してほしい。</li> <li>・駅前が寂しすぎる。まちの入り口である高砂駅をもう少し改善してほしい。</li> <li>・歴史を戻すような取組は町を壊すだけ。すでにたくさんの新しい施設が使われないままの空き家になっている。歴史に光をあてない町を目指す。</li> </ul>
50	景観まちづくり (景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高砂町の古い町並みを利用して地域の活性化を図る。</li> <li>・高砂市へ引っ越してくる前、川沿いに桜並木があると聞いて楽しみにしていたが、鉄塔と汚い川で花見をする気にならない。良い景観を実現できないのなら、いっそのこと伐採する方が良い。</li> </ul>

51 52	農業の振興 水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業、水産業の跡継ぎ不足が問題かと思うが、これからを活気づけていくためにも、若い人材、小さな子を持つママたちが「働きたい」と思うようなPRをしていくとともに、企業内の保育の受け入れが必要と思われる。</li> <li>農業、水産業の後継者づくり。</li> </ul>
54	商業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>サンモールが閉店してから高砂町に活気がなくなった。小規模スーパーなどを誘致する。</li> <li>西友が無くなり、地域の方（特に高齢）が困っている。</li> <li>高砂町に商業施設の誘致をお願いしたい。</li> <li>買い物難民を増やさないで欲しい。個人商店の元気なまちにしてほしい。</li> <li>西友が撤退してから高砂町民は大変困っている。高齢化がますます進む中、市の主導でスーパー等誘致して欲しい。切実な問題である。</li> <li>高砂駅から南側の地域にある商店の活性化。食料品を扱う店がたくさん入って欲しい。または、移動店舗の導入。</li> <li>サンモールに店を誘致し以前の賑わいを復活してほしい。</li> <li>サンモールは新しい商業施設にならないのか。高砂市に大きなショッピングセンターが少なく、他市で買い物する事になるのがもったいない。</li> <li>買い物に行きたくなるよう、大型スーパーを改装してきれいにしてほしい。</li> <li>買い物ができる所も少ないので、もっと1カ所に色々な機能がつまたショッピングモールのようなものを作ってほしい。</li> <li>西友が閉店し、近隣に老齢の利用出来る商業施設が無く、日々の生活に不便な事が多いので、なるべく早く活用出来る事を検討し、活性化を図って欲しい。</li> <li>高砂町内のスーパーの撤退により買物難民状態に陥っている人が多くいる事を考えてほしい。今の状況に対する解決策を一日も早く考えてほしい。</li> <li>山電高砂駅前広場道路整備</li> <li>JR宝殿駅前の商業施設開発を実施してほしい。</li> <li>山電荒井駅から浜手の企業へ通勤する人向けに、駅からの地下道を広げてショッピングモール等を建設し税収をアップしてほしい。</li> <li>にこにこポイント制度をもっと有効に利用すべき。利用できる商店を増やす。一部の人しか制度を利用していないのでもったいないと思う。</li> </ul>
55	勤労者対策（労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業への雇用促進の充実。</li> </ul>
56	観光の振興（資源の開発、観光事業の推進など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>高砂駅周辺が地味である。万灯祭のようなイベントを増やし、人の往来、活気付が必要である。（キャラクターを呼ぶ色々なコンテスト、高砂浴衣祭、有名人屋外ライブ、夜店（露店）、B級グルメ大会、花火など）</li> <li>高砂市の良さをもっとアピールし観光の充実を。</li> <li>施設（日笠山貝塚）、生石観光ルートの整備を。</li> <li>高御位山山頂から見る日の出をもっとPRするべきではないか。</li> <li>市の池公園周辺の山の中にイノシシ用のワナが仕掛けはあるが、これは定期的に巡回、交換、撤去をしていないのは一目瞭然である。以前ルートを誤り、ブッシュを抜けて公園に下りていく時に、このワナを多数見掛けた。管理できないのなら危険なだけ。市の池公園の整備費もそうですが、ハイキング道を含めたお金を掛けてもよいのでは。鹿島神社や播磨アルプスにもっと人が来れば他の産業にも好影響だと思う。</li> </ul>

57	地域交流（地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高砂＝「〇〇〇」といったイメージが全くない。イメージアップの何かを作ってほしい。</li> <li>・地域の人を巻き込んで人を呼び寄せるイベントを行ってほしい。</li> <li>・特色が全く出されていない。例えば、海水を引いて海釣り公園を企画してはどうか。</li> <li>・ぼっくりんをもっと宣伝してほしい。</li> <li>・万灯祭の実施などにより高砂市をもっとPRし、いろいろ人に足を運んでもらえるようにする事が活性化につながると思う。</li> <li>・他の町に真似が出来ないものに光をあて、お洒落な町にしていきたい。</li> </ul>
58	市の財政運営の健全化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員が多すぎる。市議会議員が市の規模としては多すぎる。この2つが財政をひっ迫している。</li> </ul>
59	老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の場所がばらばらである。文化センター、体育館、商業施設を1カ所にまとめる。</li> <li>・老朽化した公共施設については、修繕ではなく、建替えまたは廃止の選択が急務である。</li> </ul>
60	市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活全般について相談できる総合窓口を作る。いつでも行くことができること、専門性のある対応がしてもらえる場や人が必要である。</li> <li>・全般的にやっていることが凡庸すぎる。もっと奇抜な発想が必要である。</li> <li>・他市等をよく勉強して比較し、充実させてほしい。</li> <li>・市職員の採用増は負担ではあるが、パート臨時、指定管理者に頼らない行政を、高砂市の停滞を解消する施策として、検討してほしい。</li> <li>・行き過ぎたサービス、惰性で行う事業は思い切って廃止するべき。</li> <li>・市民コーナーの必要性を再検討すべきである。</li> <li>・重要であると意思を示しても、自らの居住している地域の発展や施策につながってこない。（地域間の格差や不平等感・僻地感を味わうのみである。）</li> <li>・固定資産税のカード払いを行ってほしい。</li> </ul>
63	広域行政の取組み（防災、ごみ処理など様々な分野での自治体との連携の強化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高御位山から桶居山（姫路市）にかけての尾根道は播磨アルプスと呼ばれていて登山ハイキング愛好家には有名。ここをもっと整備し、姫路市、加古川市と共に連携を密にし、PRしていってもよいのではないか。</li> </ul>

#### 問14 行政全般へのご意見、改善点

高砂市の行政施策全般について、特に「満足度」の低い項目に対する改善点を伺い、147人の方からご意見をいただきました。

施策の項目	ご意見
1 市民参画（市政・まちづくりへ参画できる機会の充実）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①これから高砂市総合政策審議会に連動する試みとして、具体的なテーマに応じて、世代制、あるいは異世代混合（世代別交流の意味も含め）、性別ごと、あるいは男女混合のグループ等により、「熟議」を深め政策に活かしていく試みはどうか。市民参加でつくりあげる政策を。アンケートでは限界がある。②高砂の実状はよく把握していませんが、全般に小中学の先生方の過重労働による疲労が問題になっている。この状況を改善していく方法として、シニア層の活用を進めたらどうか。（人材育成の新しい企画が必要）。これは、シニア層の活性化や元気づけにもつながる。</li> <li>選挙権があるのに投票に行かなくて文句ばかり言う人はおかしい。行った人にプレゼントを手渡す。（ポケットティッシュ・ゴミ袋大1枚）</li> </ul>
2 広報・広聴活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ（高砂市）が見にくく、検索もしにくい。もっと他市のホームページを参考にして分かりやすくしてほしい。</li> <li>ホームページを定期的に更新してほしい。</li> <li>市の活動を市民により周知するため、市の今月のトピックス（ホームページ、FaceBook 等の情報）をスマートフォンへ配信する仕組みを考えてはどうか。</li> <li>意見箱をもっと設置して、市民の意見を聞いてほしい。</li> </ul>
3 地域コミュニティ活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供がいない者が参加できる市の行事があまりないように思う。情報もあまり届いていない。もう少し、つながりを感じられる場面があると良い。休日に参加出来るボランティア情報の紹介などがあると嬉しい。公民館活動なども、休日に近い世代と集える場があると嬉しい。（年配の世代が多いようである。）</li> <li>近くに市会議員さんがおられるので、よく相談に行っている。地域ごとに、そういう場があれば密着した活動ができると思う。</li> <li>主な施設にこにこポイントのキオスク端末を増やしてほしい。子供と老人のコミュニケーションの場を増やし明るいすばらしいプライダル都市にしてほしい。</li> </ul>
4 移住・定住・交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内外の結婚した人が住みやすいようまちをつくり、住民を増加させる。</li> <li>高砂市は県内でもトップクラスの人口減少地域です。対策は行っていると思いますが効果はでていません。</li> <li>高齢者重視の行政をしていても人口は増えない。税収も増えない。</li> <li>人口減少が顕著な高砂地区を守ろうとする施策が目立っているように感じられる。人口増加地区の更なる発展施策に期待する。成長地域の拡充推進策を検討してほしい。</li> <li>何をするのも遅いように思う。高砂市には、独特の他の地域から転入者を受け入れ難い雰囲気がある。新しい企画・イベントもなかなか出てこない。どうにかなる、他に任せておこうという雰囲気ある。子供達にとって住み難い市であると思う。</li> </ul>
5 地域福祉の取組みの推進（住み慣れた地域で安心して	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから老後を迎えるにあたってこの地に安心して住み続けられるよう考えてほしい。（例えば、ごみ処理の広域化に伴う生活環境の悪化などの対策を）</li> </ul>

	生活が送れる環境 づくり)	
6	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共働きする家庭が増えてきているので今後のこと考慮すると保育所を増やしていく方がいいと思う。</li> <li>・子供が遊べる場所を増やしてほしい。</li> <li>・子育てについて、他市では保育料が無料であるのに、高砂市では何故無料化できないのか。ひとり親の支援ばかりに力を入れていないで、安定収入のある家庭に対する支援も欲しい。</li> <li>・他府県から移住してきた場合、子ども達の預け先に困る。自分が住む地域の子ども園や幼稚園保育園で一時預かりができるようにしていただけたら嬉しい。</li> <li>・学童保育所を利用したいが、役員があるようで難しい。役員になった場合、働けなくなるので、対策をお願いする。</li> <li>・高砂市に住みたくなる政策（子供が何人いても働けるようなこども園）を実施してほしい。</li> <li>・あるこども園では、幼稚園コースを申請さえすれば夏休み期間でも預けられるのに、別こども園では夏休み期間や土曜日など預かってもらえない日がある。夏休みに休めるパートはなかなかないので、高い保育料を払うしかない。第2子半額などの助成についても、保育園コースでは受けられず不公平である。入園しないと分からないので、統一してほしい。</li> </ul>
10	障がい者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の貸し出しについて、対象者の要件が厳しく借りられなかった。他市では、同条件で無料貸し出ししてくれる。高齢者が増える中、もう少し福祉に力を入れていただきたい。</li> <li>・市の施設の利用に関し、職員の向上が見られ、良い事だと思いますが、障がい者の福利厚生費等、他市に比べて取組が遅れていると思う。もっと広範囲に渡り、老人や障がい者にやさしい住み良い市を目指し、従来のやり方を踏襲するだけでなく、積極的に新しい試みを取り入れ、市民が楽しく暮らせるような活気のある市にして欲しい。</li> <li>・障害者手帳が申請から発行されるまでかなり時間がかかっているのでなんとかしてほしい。発行されるまでの期間、金銭的に負担が生じる。県と相談してほしい。</li> </ul>

11	高齢者福祉、介護保険事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険の利用により、購入金額を一時的に全額負担し、そのうち9割戻ってくるのは本当にありがたい。しかし、他市のように初めから9割が引かれた金額で支払うことができるようにしてほしい。</li> <li>・今後、安心して老人ホームに入れるように、十分な施設の整備をお願いする。</li> <li>・70才を過ぎたら自分で申請が難しくなる。給付金等は、手続きをしなくても、決められた口座に振り込まれるようになると便利だと思う。</li> <li>・これからの中高齢化社会に向けての施策が見えてこない。</li> <li>・高齢者65才以上の方にバースデイプレゼント（記念品や生活に必要な物）を支給してはどうか。</li> <li>・他の市と比べて、高齢者に対する待遇があまりよくないと思う。例えば、じょうとんバスを利用して半額にするなど、特権があるともっと魅力的になると思う。</li> <li>・高齢者に対する緊急時支援システムの導入を。</li> <li>・介護保険料が県下第3位の高さにいる事を関係者は自覚しているのか。</li> <li>・移動支援の有償福祉運送サービスを廃止し、従来どおりヘルパーと行きたい所へ行けるようにしてほしい。有償福祉運送サービスは、交通費を気にしてしまい、外出が楽しくなくなる。</li> </ul>
12	生活困窮者への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護の制度を見直してほしい。いろんな理由で生活保護者になっていることは理解するが、高齢の方でも働いている。もらい得と思っている受給者もいる。</li> <li>・生活保護の受給対象者基準について、他市と同レベルになっているのか。</li> </ul>
13	健康増進（市民の健康づくり、疾病予防）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検診内容が小学校の身体検査並みだと思う。</li> </ul>
14	地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民病院に通っているのですが、眼科の先生が少ないため長い時間がかかる。</li> <li>・市民病院は大切だと思う。診察券があれば何科でも受診出来るので便利である。</li> <li>・かかりつけ医の紹介がないと受診できない、夜間の救急体制が不十分というのは困る。市民にとって本当に頼りになる病院になってほしい。</li> <li>・市民病院の活性化のためにも、高齢者が近くで安心できる医療の提供をお願いする。</li> <li>・高砂市民病院の再活性化が重要。</li> <li>・市民病院のあり方について、広域的な視点で見ると加古川中央市民病院など、比較的近い距離に大病院はある。総合医療という基礎的考え方を維持しつつも、加古川市などの総合病院との協力のもと、他市で比較的弱い診療科を高砂で特化して伸ばし、広域視点で抜け目のない医療を目指してはどうか。</li> </ul>

16 17	幼児教育（幼稚園等の就学前教育）の充実 義務教育（小中学校）の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育費の確保をお願いする。将来の高砂市のためにには教育費はとても大切だと思う。</li> <li>・テストの順位などを競わせることで、学びのおもしろさを実感できない学習環境は豊かな人材を生まない。</li> <li>・小学校において、防煙教育、薬物教育、性教育ができていない。正しい知識を身につけることこそが自分を守ることにつながる。</li> <li>・高砂市内の小学校では、陸上活動が活発だが、指導者によってレベルが異なる。ボランティアで指導して頂けてありがたいが、子ども達に自信ややる気を出させるための指導を考えてほしい。（中学生との交流を通して、中学での部活に続けるなど）</li> <li>・子供の「人に対する思いやり」が少しない気がする。もっと心の教育があればと思う。</li> </ul>
19	学習環境の整備（学校施設整備、給食、空調など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート項目の一つひとつについてもっと深く考えれば市民のための更なるサービス向上が実現出来るはず。もっともっと考えてほしい。子供や孫のために中学校給食の早期開始をお願いする。</li> <li>・学校に空調設備を設置してほしい。</li> <li>・小学・中学に空調設備を導入して欲しい。中学校給食もいいが、空調設備の設置を優先してほしい。</li> </ul>
20	社会教育施設の整備（図書館、教育センター、公民館など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の本が少ない。加古川市と連携してほしい。</li> <li>・図書館ができたが、遠くてなかなか行けない。</li> <li>・夏場、図書館の駐車場は満車で停められない。一定時間以上は有料にしてはどうか。</li> <li>・新図書館ですが、返却するために車で行ったところ駐車場が満車で駐車できなかった。長時間駐車している車が多いので、駐車料金を取るようにしてほしい。（1時間以上）</li> <li>・市民が喜ぶ施設を再整備することによって、より使いやすくしてほしい。一市民だが、図書館は大成功の施設だと感じている。幅広い世代に使いやすい施設になった。</li> </ul>
22	スポーツ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川敷（向島にも）にもっと鉄棒や気軽にトレーニングできる遊具を設置したり、加古川でできるスポーツを考えたりできないか。カヌーや船などで行き来できたらいいと思う。</li> </ul>
23	芸術・文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に文化、観光、芸術に関して、高砂市の取組は不十分。良いところが一杯あるのにPR不足ではないか。文化、芸術にしても、市職員の中に文化、芸術に長けた人がいないのではないか。</li> </ul>
24	国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、夏休み中に実施されている短期留学の募集がなかった。国際交流の機会と思っていただけに残念。</li> </ul>
25	人権教育・人権啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生時代から人権教育をほとんど受けることがなかった。今後は市民参加型の教育を活発に行ってほしい。</li> </ul>
29	防災活動（自然災害（地震・浸水など）の総合的な対策など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の公共施設の老朽化などはとても不安である。大きな地震や災害が起きた時の司令塔になる市庁舎、避難先となる学校や公民館は大丈夫なのか。住み良いと感じているので、ここを離れたくない。また、中学校給食の実施についてもっと情報が欲しい。</li> <li>・防災に取り組んでほしい。災害発生時、実際にどう動いたらいいかとかを知りたい。</li> <li>・防災や避難所の広報は目にするが、障がい者の対応についての記載がなく、取り組まれているのかもよくわからない。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の避難場所を学校以外にもたくさん指定している方が安心だと思う。</li> </ul>
30	浸水対策（河川、ため池、水路、下水道雨水の整備）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水のない町にしてほしい。</li> <li>・以前、天川から水があふれて二度床上浸水した。天川の両岸の道路に亀裂があるため、検査を早急にしてもらいたい。（※まちづくり部建設課が隨時現地確認しており、必要に応じて補修を行っている。）</li> <li>・シルバー人材センターから西側沿いの川辺のブロックが取れている。大水の時に災害の危険があるので修理していただきたい。（※この通報については対応済み。）</li> <li>・水路がたくさんあり、子どもが入って遊んでいる。蓋をしてしまえば道も広がり、安全になると思う。</li> <li>・浸水対策関連工事の進捗が遅いと感じる。進み具合をもっと PR すれば良い。</li> <li>・鹿島川の浸水対策が遅れている。</li> </ul>
31	防犯活動（防犯意識の高揚、防犯環境の整備など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の通学路に防犯カメラはついているのか。</li> </ul>
33	平和行政の推進（平和意識の普及・啓発）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米軍基地の辺野古移設賛成議決は平和行政に反するのでは。もし必要と考えるのであれば、その犠牲を沖縄に押しつけるのではなく、高砂市民が犠牲になる（引き取る）のが平和行政ではないか。核兵器廃絶宣言都市を誇りにしてほしい。したがって「核兵器禁止条約」に日本が署名するよう議決してほしい。</li> </ul>
35	上水道の供給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水の質を改善してほしい。</li> </ul>
36	下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道の整備は良くなっているが、まだ個人でしてない所もある。整備を推進してほしい。</li> </ul>
37	ごみ処理（収集業務、ごみ減量化対策など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみステーションが多すぎる。（特に米田町）市の責任において、ゴミステーションの数や距離など把握しているのか。ゴミステーションがあるために景観も損なうし、投棄も減らないのではないか。</li> <li>・ごみ収集で紙、布、あきびん、ペットボトルの収集場所が遠い。2カ月1回でも良いので、ごみステーションに出せるようになると便利である。</li> <li>・扈の食事時にごみ収集するのを改善してほしい。（悪臭がする。）</li> <li>・ごみ収集業務を完全民営化すべき。</li> <li>・ごみ置き場にカラスが来ているようで、いつもごみが散らかっている。衛生面でもよくないため、カラス対策をお願いする。</li> <li>・収集拒否のシールが貼ってあるが、ごみの出し方で何が不備なのか判り難い。</li> </ul>
38	広域（加古川市・稻美町・播磨町）ごみ処理の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美化センターの近くに住んでいるが、何がどうなるか全然わからないので、もっと情報を開示してほしい。</li> <li>・他市町のごみを高砂市に持ってきてほしくない。</li> </ul>

42	地域環境の保全 (公害対策、生活環境の向上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き家対策、耕作放棄地について、市は対策を考えているのか。(私有権の問題であり、有効な対策は困難であることは理解できる。) 景観まちづくり、防犯環境の整備、衛生環境の維持等の面から重要課題だと考える。</li> <li>高砂市は空気が良くないことが有名である。ごみ処理の広域化もあり、ますます汚れて、健康に影響が出るのではと心配だ。大気汚染の数値などをしっかり市民に周知してほしい。それによって、窓をあまり開けない、洗濯物を外に干さないなどの対策もできる。</li> </ul>
43	土地利用（保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画を上手くしてほしい。田に太陽光発電設備が増えたり、荒れ地の地目が田であったりするので、現場をもう少し見てほしい。</li> </ul>
44	地域交通網の充実 (バスの充実、道路の整備など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスが1時間に1本なので不便。本数を増やしてほしい。</li> <li>高齢者は早めに運転免許証を返納するように言われている。他市では運転免許証を返納すれば、タクシー券や公共交通機関の割引乗車券が交付されているところがある。高齢者運転免許証返納促進のために、また高齢者の足の確保のために、高砂市においても、運転免許を返納すれば、タクシー券や公共交通機関の割引乗車券の交付を検討していただきたい。</li> <li>最寄り駅までの公共交通が無い。車を手放すと不便。</li> <li>病院への距離、買い物場所の不足などが今後問題として大きくなる。通院への補助タクシー券、お助け券、中小スーパーと結ぶ宅配への補助など、さまざまな対策をとる必要があると思う。</li> <li>コミュニティバスをもっと充実して欲しい。通勤時間帯（朝、夕）のバスがない。また、時間（時刻表）があまりにも違うのでJRに間に合わない事がしばしばある。</li> <li>鹿島神社発着のじょうとんバスを復活させて欲しい。</li> </ul>
45	社会インフラの整備 (道路、橋などの長寿命化、最適化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新幹線の高架下をもっと有効に使えるように整備してほしい。そして、照明をつけてほしい。新幹線から明姫幹線にかけて悪路が多い。</li> <li>荒井駅にも直通特急が停車するようにしてほしい。</li> <li>道路をもっときれいにしてほしい。</li> <li>小学生の通学路の整備。</li> <li>歩道の整備。（段差をなくす）</li> <li>JRの側道など、路面に凹凸が多く運転するのが怖いので修繕してほしい。（JR曾根～宝殿の間）</li> <li>交通安全に係る道路整備の充実。（カーブミラーの増設など）</li> <li>竜山大橋東詰は道が狭く、自転車の通行が危険なため整備してほしい。</li> <li>東洋紡高砂工場の南側道路について、以前用水路だった場所に建物などができる、車が交差できなくなった。立派な橋を作りながらなぜその先の道が狭くなっているのか。県、国の所管としても連携し、市民の利便性の向上を図ってほしい。</li> </ul>
46	公園・緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供達が安全に遊べる広い公園があると良い。</li> <li>たくさん公園があるが、木を短く切って明るくしてほしい。子ども達の安全のためにも、外からすっきり見えるようにしてほしい。</li> <li>きれいで新しく魅力的な公園が少ない。</li> <li>公園が少ないので、子どもが路上で遊んでいて危険である。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園が多いのに有効利用出来ていない。</li> <li>・近所の公園は草が生えて薄暗く、ベンチでお酒を飲んでいる人がいたり、空き缶や割れた瓶が砂場の中にあったりするので、小さい子供を遊ばせることができない。</li> </ul>
47	河川・港湾の整備、活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川、港湾の整備を進めてほしい。(特に河川敷の雑草)</li> </ul>
48	市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅の改築を実施されているが出来るだけ統廃合を実施すべきと考える。</li> <li>・市営住宅の整備。</li> </ul>
49	市街地整備（良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地開発される場所に偏りがあると思う。若い家族（新婚家庭）が移って来やすいように開発をされているのはわかるが、その結果、小中学校の生徒数が極端に多い学校と、そうでない学校が出てきている。適正の人数になるような宅地開発を求める。高砂地区にスーパーがなくなったのも困る。今は自動車があるので問題ないが、今後不安である。</li> <li>・調整区域に住宅を建てたらどうか。</li> <li>・JR曾根駅南口があればもう少し駅前も活性化すると思う。</li> <li>・JR曾根駅を橋上駅するなどしてほしい。</li> <li>・市街地の今後を見据えたグランドデザインが見えてこない。少子高齢化、人口減少、縮小社会に対応した各地区の特色を活かした地域づくりのために、具体的で明確な計画を実施してほしい。</li> <li>・JR 曽根駅の南口を早急に作ってほしい。南側からの乗降客が多いのに北側にまわるのは遠くて不便だ。</li> <li>・山電電車の各駅周辺が変化していないように思う。①各駅周辺のレベルアップ（飲食店が多すぎる）②高架化</li> <li>・高砂町の町民は市政から見捨てられているように感じている。町民の生活にとって重要であったサンモール・西友の跡地や、その周辺の今後に關する情報が全く入ってこず、町民は大変不安に思っている。今後の流れや大まかな将来像だけでも示してほしい。どのような業者がどのように対応しているとか、建物はどうなるとかなど、もっと情報を開示すべきである。高砂町には毎日多くの人が通勤・通学しており、また、駅周辺には多くのアパートがあり、若い人々が暮らしている。方法によっては、これらの人々が町内を素通りするだけでなく、立ち止まり、憩い、消費するようになると思う。今そのまま放置してしまうと大きなチャンスを逃してしまい、高砂市は更にさびれしていくのではないか。</li> <li>・JR 曽根駅南側改札について、自動車教習所の一部を駅前広場にするとか、市のやる気を見せられなかったのか。</li> <li>・空き家対策はどうなっているのか。市独自の条例でも作り何とかすべき。（例）10年以上放置されているものは、税金を2～3倍に引き上げるとか、土地を提供すれば解体費の一部負担をするとか知恵を出すように。）</li> </ul>
50	景観まちづくり（景観の保全・創造、屋外広告物規制など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿島川の桜はどうなるのか。</li> <li>・山陽電鉄駅前の整備を。戦後のバラック建築を思い出す。</li> </ul>
54	商業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高砂町にスーパーがなぜないのか。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・西友跡を早く何とかしなければいけないと思う。新たなスーパーが来ないなら安い家賃で個人の店に入つてもらうとか、若い人が行きたくなるようにしなくてはいけない。</li> <li>・今一番やってもらわなければならることは、毎日の生活に関する事だ。例えば、工楽家の修復、旧消防分署の修繕などは必要だと思うが、優先順位というものがある。高砂町民が一番何に困っているか考えてほしい。</li> <li>・他市に比べて高砂市は何もない。大型商業施設など、人が集まる施設を作つて町を活性化すればと思う。</li> <li>・徒歩 10 分圏内に買い物できる店が一軒もない。今は車を運転できるが、今後を考えると不安になる。</li> <li>・集客力のある商業施設を誘致してほしい。</li> <li>・今、高砂町の高齢者は「買い物難民」である。自家用車でなければスーパーにも行けず、本数の少ないじょうとんバスに不便でも時間を合わせて出掛け、カート式の買い物ケースにいっぱい詰め込んでいる姿をよくみかける。スーパーを作つていただきたい。</li> <li>・西友、サンモールの閉店により、老夫婦二人の生活で日常の買い物に難儀している。町内エリアにスーパーが 1 軒もないところなんてどこにもないのでないでないか。是非一考をお願いする。</li> <li>・西友が閉店してから長期間が経過しており周辺の住民、特に高齢者が非常に困っていて、深刻な状態だ。核テナントが無くなった事によって、時間の経過にともない人も減り、撤退する店舗も出てきて、手遅れになりそうである。高砂地区の整備にももう少し目を向けて欲しい。</li> </ul>
55	勤労者対策（労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が家の子供は、市内企業の職種が少ないと理由で大阪府へ行つてしまつた。雇用の確保、勤労者福祉の充実を。</li> </ul>
56	観光の振興（資源の開発、観光事業の推進など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光の振興をもっと出来ないものか。</li> <li>・観光対策について、ボランティアの説明員を養成する場合、参加する人の費用は無償であるべきだ。</li> <li>・観光業の活性化（国、県、市の指定施設の維持・メンテナンス整備とくに草刈り、手すり、階段など）、PRの強化、宿泊施設の増加など。</li> <li>・観光名所がイマイチなのは何故か。</li> <li>・万灯祭等、誰の為に有るのかわからないイベントは不要に思う。</li> <li>・イベント事は多いのは結構だが、力を入れすぎているのではないか。もっと予算を使う事はあるのではないか。</li> </ul>
57	地域交流（地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市にもっと PR できるものを作つてほしい。</li> <li>・「高砂の〇〇〇へ行こう！」と思わせる観光の目玉がほしい。</li> <li>・工業都市「高砂」のイメージが強いように感じられる。人にやさしい都市として再開を望みます。</li> <li>・高砂市ならではのお菓子や料理をもっと作つて PR していけたらと思う。</li> <li>・私の住んでいる地区では空き家が増加している。また、跡取り息子となる人が市外、県外へ出たまま帰つて来ず、老夫婦のみの世帯も多い。高砂市全体が、活気がないと実感する日々だ。市の魅力は何か考えるが思いつかない。</li> </ul>
58	市の財政運営の健全化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年決まってお金をかける（消耗品）のような税金利用はさせていただきたい。何かを始める前には、継続性を考慮し、税金が無駄にならないか考えて実施していただきたい。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>そもそも高砂市の財政状況が詳しくわからない。</li> <li>満足度の低い項目は現状の改善が必要と思われる。しかしながら、何事にも出来ない理由に「お金がない」との理由で却下される。市民が直接かかわる項目は予算の付け方（振り分け）を見直してはどうか。</li> <li>予算が無いから仕方無いで済ませていることが多い。お金をかけずに工夫してほしい。</li> </ul>
59	老朽化した公共施設の整備（長寿命化・最適化・耐震化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の公共施設の老朽化などはとても不安である。大きな地震や災害が起きた時の司令塔となる市庁舎、避難先となる学校や公民館は大丈夫なのか。住み良いと感じているので、ここを離れたくはない。</li> <li>市の建物は早急に建て替えるべき。</li> <li>伊保幼稚園閉園後も地域に開かれた施設にしてほしい。</li> </ul>
60	市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の都市に比べ市民サービスコーナー、市民コーナーが多すぎるため集約すべき。また職員も多すぎる。そのまま残すのなら市民サービスコーナー等で葬儀ができるよう改革すべき。</li> <li>人的、物的効果的な活用を。労働条件をクリアした中での人材の有効活用を。</li> <li>市職員を減らし、市民の役に立つ人材を採用してほしい。中小企業目線でハッとする様な事を実施しないと財政を無駄に使うだけ。活性化が必要。「会して議せず、議して決せず、決して行わず」改革しないなら、近隣市と合併すべき。</li> <li>民間はもっと厳しいのに市はゆっくりしている。もう少し職員を減らしてもいいのではないか。</li> <li>申請書類の簡素化・見直し。</li> <li>踏み込んだ改革が出来ないのではないか。まずはインフラ整備、特に災害や危険箇所等を長期放置しないでほしい。次に、福利厚生施設の充実（住み易さを考慮しているか）高齢者医療の見直し、過保護でないか。診療などは勤務者や通学者をもう少し保護してはどうか。</li> <li>税金納付（還付）、病院、年金、保険等への対応の面で不便さを感じている。（少子高齢化が益々進む中で、住民サービスの不足が目立つ）税務署、社保庁、ハローワーク等、加古川市に行くのも不便。</li> <li>市民一人ひとりの心の充実度に目を向けて欲しい。</li> <li>特別職を撤廃。</li> <li>総合計画策定や市役所建替え等々も必要ではあるが、さしあたり直面している緊急課題への対応策を進めていくことが重要ではないか。それなくして何が「住みよいまちづくり」なのか理解しがたい。</li> <li>近隣市と比較して出来ていない所を勉強し、改善して欲しい。</li> <li>市会議員、市職員の削減と業務の効率化を望む。（もっと汗をかく事を望む）</li> <li>市会議員の定数減については、現状では誰もが感じていることと思う。</li> <li>市の取組の改善を希望する。縦割り制度の弊害、手続の形式化、書面による対応によって、市民自らが汗をかいて関連部署に出向き、情報収集を行わなければ結果責任は市民自らが負う事になっている。（手続ミス、書類不整備等）</li> <li>不必要的事業については、しがらみのない方に見極めてほしい。</li> </ul>
61	市職員の人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民に奉仕する精神を市職員に育んでほしい。</li> <li>全ての事について積極的に活動する市職員を育成してほしい。</li> <li>臨時職員に仕事を押しつけて、ほとんど仕事をしない正規職員がいるが誰も</li> </ul>

		<p>注意しない。やっと行政改革に努力している姿勢が見えてきたが、まだ職員（年配の職員）の上から目線の態度が見受けられる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てにおいて世の中から遅れている。やることの完成度が低い。全部が中途半端。近隣企業に甘えすぎであり、組織として成立していない。職員の意識が低すぎる。順応性、対応力に欠ける。市役所にとっての市民は、企業にとっての顧客。生産性の低い組織は潰れるのに、市役所は絶対に潰れない。ボーナス、退職金は保証されているからと甘えすぎ。業績が落ちたらボーナスカットは当たり前なのに、保証されている分、責任が重いと感じているようには見えない。</li> <li>・加古川市に比べ面積も少ない、人口も少ないので議員と職員が多すぎる。人件費も高い。市職員に支持された市長が職員議員の数を減らすことが出来る訳がない。上下水道部、美化センターの職員の多くが勤務時間に暇をもて余している。</li> <li>・市民の苦情に対して、断わる理由を探さないで、解決に頭を使ってほしい。市会議員等に遠慮しない。自分達で考え、予算がないと言わない。</li> </ul>
62	市役所庁舎の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎が新しくできるのはいいが、財政難であるため、無駄な所は節約して、シンプルなものでいいと思う。</li> <li>・日本中に多くの良い事例があるのに、なぜ高砂市は大きなお金ばかりかけるのか不思議だ。市役所庁舎は小学校やサンモールなどを再利用した方が魅力的だし、話題性が強いと思う。マスコミも来るし、エコな印象を与えることができ、建て替えるよりも面白い。建て替えた場合経費が高くなり、かつ話題性がない。建て直すなら縁に囲まれた公園のようなものが良い。</li> <li>・市役所の建替えは不要。老朽化しているように思えない。</li> <li>・市役所のお手洗いの臭いがきつい。掃除しているのか。</li> </ul>
63	広域行政の取組み（防災、ごみ処理など様々な分野での他の自治体との連携の強化）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市境の関係から加古川市と姫路市との連携強化が重要だと考える。</li> </ul>
64	市の情報施策の充実（ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ上で見られる情報を増やし、不要な電話、問い合わせを減らせる仕組みをつくるべき。</li> </ul>

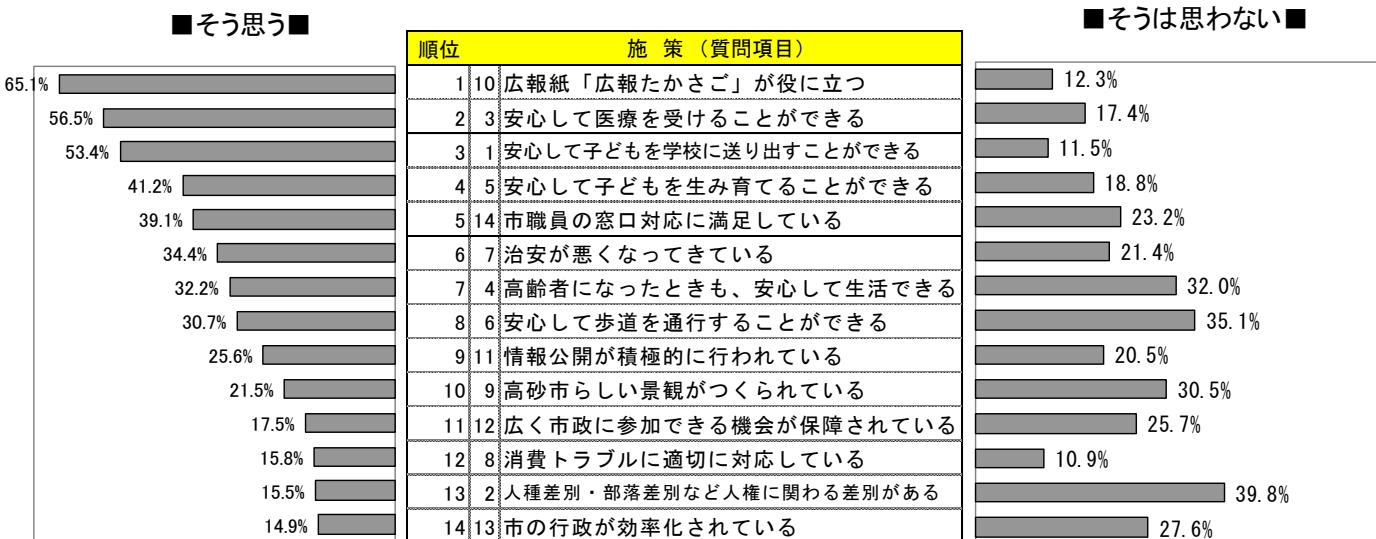
	その他	<p>【市民満足度調査に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートについて、項目だけでは内容がわからない。もう少し補足説明が必要と考える。</li> <li>・この種のアンケートに、個人が全て関わっている訳でもないので、もっと施策をしづるべきだと思う。(広範囲すぎる)</li> <li>・質問事項が多くすぎて集中力がもたない。アンケートは短い方がいいのではないか。</li> <li>・5段階評価での解答は難しい。</li> <li>・本アンケートの問 11 について、市民への情報開示等が不十分な状態で、このような独りよがりのアンケートを実施されると、個人の解釈の違いなどで、間違った集計結果ができる可能性があるのでやめてほしい。</li> <li>・今回のアンケートも枚数や項目が多くて、答える気をなくす。ほとんど答えないと思う。様々なアンケートがあるが、どれも書く気がない。こんな時こそにこにこポイントを付与（20ポイント程度）すると協力者が増えると思う。</li> <li>・大変多くの質問につき時間を要する。</li> <li>・公務員の給料やボーナスをもっと減らして、民間の低所得者と一緒にして、私達がどれだけ苦しんでいるか理解してほしい。そうでないと、アンケートをとる意味がない。市職員の満足のために働いているのではない。</li> </ul>
--	-----	---

## 9. 生活における実感

\* \* \* \* \*

### 問15 行政全般へのご意見、改善点

市民の生活における実感を調査しました。「そう思う」は回答者のうち「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合、「そうは思わない」は「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答した人の割合です。



(年齢、地区別の回答割合)

施策 (質問項目)		1 安心して子どもを学校に送り出すことができる	2 人種差別・部落差別など人権に関わる差別がある	3 安心して医療を受けることができる		4 高齢者になったときも、安心して生活できる	
選択肢		そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	46.7%	11.1%	15.6%	57.8%	66.7%	15.6%
	30歳～39歳	46.4%	17.9%	8.3%	47.6%	70.2%	9.5%
	40歳～49歳	50.0%	8.8%	14.7%	44.1%	44.1%	23.5%
	50歳～59歳	42.2%	14.1%	18.8%	39.1%	39.1%	29.7%
	60歳～69歳	50.7%	7.7%	7.7%	33.8%	51.4%	18.3%
	70歳～79歳	48.3%	3.4%	23.7%	16.9%	55.9%	7.6%
	80歳以上	30.0%	10.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%
地区	高砂地区	53.1%	8.6%	17.3%	29.6%	53.1%	13.6%
	荒井地区	48.8%	12.5%	11.3%	43.8%	65.0%	15.0%
	伊保地区	51.3%	8.8%	5.0%	43.8%	42.5%	22.5%
	中筋地区	35.0%	15.0%	20.0%	25.0%	45.0%	10.0%
	曾根地区	37.5%	9.4%	12.5%	35.9%	46.9%	23.4%
	米田地区	52.1%	10.1%	17.6%	35.3%	58.0%	17.6%
	阿弥陀地区	40.0%	8.6%	18.6%	34.3%	60.0%	7.1%
	北浜地区	64.7%	11.8%	23.5%	35.3%	52.9%	11.8%

施策（質問項目）		5 安心して子どもを生み育てることができる		6 安心して歩道を通行することができる		7 治安が悪くなっている		8 消費トラブルに適切に対応している	
選択肢		そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	44.4%	24.4%	35.6%	37.8%	33.3%	28.9%	15.6%	6.7%
	30歳～39歳	54.8%	19.0%	35.7%	34.5%	32.1%	19.0%	10.7%	13.1%
	40歳～49歳	35.3%	22.1%	26.5%	44.1%	35.3%	26.5%	19.1%	7.4%
	50歳～59歳	28.1%	23.4%	29.7%	39.1%	32.8%	29.7%	7.8%	12.5%
	60歳～69歳	29.6%	11.3%	27.5%	32.4%	29.6%	15.5%	16.2%	10.6%
	70歳～79歳	28.8%	8.5%	25.4%	20.3%	33.1%	13.6%	15.3%	6.8%
	80歳以上	30.0%	30.0%	20.0%	50.0%	40.0%	30.0%	10.0%	30.0%
地区	高砂地区	29.6%	22.2%	32.1%	30.9%	29.6%	21.0%	9.9%	16.0%
	荒井地区	42.5%	8.8%	38.8%	22.5%	30.0%	23.8%	25.0%	8.8%
	伊保地区	42.5%	18.8%	26.3%	36.3%	31.3%	16.3%	16.3%	7.5%
	中筋地区	25.0%	20.0%	10.0%	30.0%	35.0%	25.0%	5.0%	10.0%
	曾根地区	21.9%	25.0%	18.8%	48.4%	42.2%	10.9%	15.6%	10.9%
	米田地区	37.8%	12.6%	30.3%	37.0%	33.6%	25.2%	9.2%	8.4%
	阿弥陀地区	32.9%	12.9%	32.9%	25.7%	31.4%	17.1%	14.3%	10.0%
	北浜地区	52.9%	11.8%	35.3%	17.6%	23.5%	17.6%	23.5%	5.9%

施策（質問項目）		9 高砂市らしい景観がつくられている		10 広報紙「広報たかさご」が役に立つ		11 情報公開が積極的に行われている		12 広く市政に参加できる機会が保障されている	
選択肢		そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	33.3%	26.7%	48.9%	22.2%	26.7%	26.7%	17.8%	31.1%
	30歳～39歳	31.0%	25.0%	71.4%	10.7%	38.1%	14.3%	26.2%	16.7%
	40歳～49歳	22.1%	25.0%	58.8%	14.7%	22.1%	26.5%	14.7%	30.9%
	50歳～59歳	12.5%	43.8%	46.9%	14.1%	10.9%	29.7%	6.3%	32.8%
	60歳～69歳	14.1%	31.7%	65.5%	9.2%	19.0%	15.5%	12.7%	23.2%
	70歳～79歳	16.9%	23.7%	62.7%	8.5%	23.7%	13.6%	16.1%	17.8%
	80歳以上	10.0%	30.0%	60.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	20.0%
地区	高砂地区	24.7%	34.6%	61.7%	14.8%	21.0%	16.0%	12.3%	22.2%
	荒井地区	21.3%	22.5%	63.8%	10.0%	28.8%	16.3%	18.8%	25.0%
	伊保地区	23.8%	31.3%	63.8%	12.5%	23.8%	17.5%	18.8%	21.3%
	中筋地区	5.0%	40.0%	55.0%	10.0%	15.0%	25.0%	0%	45.0%
	曾根地区	15.6%	28.1%	54.7%	18.8%	12.5%	29.7%	7.8%	32.8%
	米田地区	16.8%	30.3%	63.0%	9.2%	21.0%	21.8%	16.0%	24.4%
	阿弥陀地区	21.4%	22.9%	61.4%	7.1%	32.9%	11.4%	22.9%	10.0%
	北浜地区	23.5%	23.5%	70.6%	11.8%	41.2%	11.8%	17.6%	23.5%

施策（質問項目）		13 市の行政が効率化されている		14 市職員の窓口対応に満足している	
選択肢		そう思う	そう思わない	そう思う	そう思わない
年齢	29歳以下	11.1%	26.7%	26.7%	35.6%
	30歳～39歳	15.5%	20.2%	33.3%	21.4%
	40歳～49歳	16.2%	27.9%	35.3%	25.0%
	50歳～59歳	9.4%	28.1%	32.8%	29.7%
	60歳～69歳	10.6%	31.0%	35.9%	21.1%
	70歳～79歳	16.9%	17.8%	47.5%	13.6%
	80歳以上	10.0%	30.0%	20.0%	10.0%
地区	高砂地区	13.6%	25.9%	33.3%	22.2%
	荒井地区	13.8%	23.8%	46.3%	17.5%
	伊保地区	18.8%	26.3%	36.3%	22.5%
	中筋地区	0%	40.0%	30.0%	30.0%
	曾根地区	7.8%	37.5%	25.0%	31.3%
	米田地区	12.6%	19.3%	36.1%	21.0%
	阿弥陀地区	18.6%	17.1%	44.3%	20.0%
	北浜地区	11.8%	23.5%	41.2%	5.9%

## 平成29年度 市民満足度調査（平成25年度、27年度比較）

### 1 愛着・親しみ

あなたは、高砂市に「自分のまち」として、どの程度『愛着・親しみ』をもっていますか。

「もっている、ある程度もっている」人の割合

平成25年 76.9% → 平成27年 75.4% → 平成29年 77.9%

選択肢	平成25年		平成27年		平成29年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
もっている	64	34.4%	89	27.1%	186	34.0%
ある程度もっている	79	42.5%	159	48.3%	240	43.9%
あまりもっていない	20	10.8%	39	11.9%	54	9.9%
もっていない	13	7.0%	13	4.0%	24	4.4%
どちらともいえない	9	4.8%	26	7.9%	36	6.6%
無回答	1	0.5%	3	0.9%	7	1.3%
合計	186	100.0%	329	100.0%	547	100.0%

### 2 住みよさ

あなたは、高砂市を住みよいまちだと感じますか。

「住みよい、どちらかといえば住みよい」と感じている人の割合

平成25年 72.1% → 平成27年 71.7% → 平成29年 72.2%

選択肢	平成25年		平成27年		平成29年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
住みよい	58	31.2%	82	24.9%	140	25.6%
どちらかといえば住みよい	76	40.9%	154	46.8%	255	46.6%
どちらかといえば住みにくい	17	9.1%	33	10.0%	57	10.4%
住みにくい	13	7.0%	9	2.7%	23	4.2%
どちらともいえない	21	11.3%	49	14.9%	62	11.3%
無回答	1	0.5%	2	0.6%	10	1.8%
合計	186	100.0%	329	100.0%	547	100.0%

### 3 住み続けたさ

あなたは、今後も高砂市に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい、どちらかといえれば住み続けたい」と思う人

平成25年 68.8% → 平成27年 74.1% → 平成29年 77.7%

選択肢	平成25年		平成27年		平成29年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
住み続けたい	81	43.5%	135	41.0%	226	41.3%
どちらかといえれば住み続けたい	47	25.3%	109	33.1%	199	36.4%
どちらかといえれば住み続けたくない	17	9.1%	20	6.1%	35	6.4%
住み続けたくない	10	5.4%	5	1.5%	15	2.7%
どちらともいえない	30	16.1%	58	17.6%	65	11.9%
無回答	1	0.5%	2	0.6%	7	1.3%
合計	186	100.0%	329	100.0%	547	100.0%

### 4 市施策の総合的な満足度

高砂市の行政施策に対する総合的な満足度について

満足を5点、不満を1点と5点満点で換算した場合（満足5点、やや満足4点、ふつう3点、やや不満2点、不満1点とした場合の無回答を除く平均点）

平成25年 2.90点 → 平成27年 2.92点 → 平成29年 3.03点

選択肢	平成25年		平成27年		平成29年	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
満足	3	1.6%	3	0.9%	18	3.3%
やや満足	31	16.7%	56	17.0%	123	22.5%
ふつう	102	54.8%	184	55.9%	259	47.3%
やや不満	31	16.7%	61	18.5%	86	15.7%
不満	12	6.5%	14	4.3%	30	5.5%
無回答	7	3.8%	11	3.3%	31	5.7%
合計	186	100.0%	329	100.0%	547	100.0%

### 5 施策ごとの重要度と満足度

下記の総合計画施策項目の8分野64項目（平成25年度、27年度は61項目）について、「重要度」（これからの大切さ）と「満足度」（現在の評価）の質問に対していただいた回答を下記の配点で点数化し、5点満点とした場合の評価及び順位を算出しました。（無回答者を除く。）

評価点	1点	2点	3点	4点	5点
重要度	重要でない	あまり 重要でない	どちらとも いえない	やや重要	重要
満足度	不満	やや不満	どちらとも いえない	やや満足	満足

## (1) 施策の項目の満足度のランキング

### ① 全回答者の上位満足度

(64項目中(平成25年度、27年度は61項目)の満足度の評価の高いベスト5です。)

順位	平成25年		平成27年		平成29年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	上水道の供給	3.76	上水道の供給	3.72	上水道の供給	3.73
2	下水道の整備	3.62	救急活動	3.58	下水道の整備	3.61
3	消防活動	3.45	消防活動	3.56	救急活動	3.53
4	救急活動	3.44	下水道の整備	3.54	消防活動	3.49
5	ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	3.33	ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	3.49	社会教育施設の整備	3.40

### ② 全回答者の下位満足度

(64項目中(平成25年度、27年度は61項目)の満足度の評価の低いワースト5です。)

順位	平成25年		平成27年		平成29年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.58	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.58	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.64
2	老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.60	市の財政運営の健全化	2.59	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	2.72
3	市職員の人材育成の推進	2.65	老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.65	老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.73
4	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	2.70	市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	2.67	市職員の人材育成の推進	2.79
5	地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.72	市職員の人材育成の推進	2.67	商業の振興	2.80

## (2) 施策の項目の重要度のランキング

### ① 全回答者の上位重要度

(64項目中(平成25年度、27年度は61項目)の重要度の評価の高いベスト5です。)

順位	平成25年		平成27年		平成29年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.55	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.61	浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.45
2	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.53	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.57	防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.45
3	救急活動	4.41	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.52	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.38
4	地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.40	防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.52	子育て支援の充実	4.36
5	地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.34	地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.47	救急活動	4.35

### ② 全回答者の下位重要度

(64項目中(平成25年度、27年度は61項目)の重要度の評価の低いワースト5です。)

順位	平成25年		平成27年		平成29年	
	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均	施策の項目	評価平均
1	国際交流の推進	3.31	国際交流の推進	3.40	国際交流の推進	3.45
2	男女共同参画の推進	3.39	男女共同参画の推進	3.46	人権教育・人権啓発	3.53
3	人権教育・人権啓発	3.42	芸術・文化の振興	3.48	水産業の振興	3.57
4	水産業の振興	3.46	人権教育・人権啓発	3.52	男女共同参画の推進・女性活躍の促進	3.58
5	芸術・文化の振興	3.46	水産業の振興	3.56	地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.58

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年				
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度		
		評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	
参画と協働	1 (1) 市民参画(市政・まちづくりへ参画できる機会の充実)	3.93	28	2.79	52	3.9	37	2.82	46	3.93	34	2.95	45	
	2 (2) 広報・広聴活動の充実	3.96	23	3.11	12	3.94	32	3.21	9	3.93	35	3.29	8	
	3 (3) 地域コミュニティ活動の促進	3.83	36	3.01	23	3.9	35	3.07	13	3.94	32	3.05	26	
	4 移住・定住・交流の促進 ※29 年度調査から追加	—	—	—	—	—	—	—	—	3.82	44	2.95	44	
参画と協働の推進			3.91	4/8	2.97	4/8	3.91	5/8	3.03	3/8	3.91	4/8	3.06	4/8
健康・福祉	5 (4) 地域福祉の取組みの推進 (住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.34	5	3.04	17	4.47	5	2.99	26	4.35	6	3.05	30	
	6 (5) 子育て支援の充実	4.32	7	2.99	26	4.4	8	2.95	32	4.36	4	3.1	17	
	7 結婚・出産への支援 ※29 年度調査から追加	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1	17	3.06	23	
	8 青少年(若者)への支援 ※29 年度調査から追加	—	—	—	—	—	—	—	—	3.96	30	2.9	49	

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価 平均	順位										
9 (6)	ひとり親家庭の自立支援	3.95	24	2.91	36	4	27	2.97	31	3.91	39	2.94	47
	10 (7) 7 障がい者福祉の充実	4.2	11	2.86	41	4.18	17	2.92	40	4.06	23	2.96	42
	11 (8) 高齢者福祉、介護保険事 業の充実	4.26	8	2.82	49	4.36	11	2.87	43	4.22	9	2.95	43
	12 (9) 生活困窮者への支援	3.59	48	2.98	28	3.67	49	2.93	38	3.69	53	2.95	46
	13 (10) 健康増進(市民の健康づ くり、疾病予防)	4.09	16	3.15	10	4.14	19	3.28	7	4.07	20	3.22	10
	14 (11) 地域医療の強化(救急医 療体制の充実、市民病院 の充実)	4.4	4	2.86	40	4.52	3	2.78	49	4.38	3	2.85	55
	15 (12) 福祉医療の充実(高齢 者、乳幼児、障がい者、母 子家庭等への医療費助 成)	4.1	15	2.96	31	4.37	10	3.02	19	4.18	14	3.07	21
健康・福祉		4.14	2/8	2.95	6/8	4.23	2/8	2.97	5/8	4.12	2/8	3.00	5/8

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価 平均	順位										
教育・文化など	16 (13) 幼児教育(幼稚園等の就 学前教育)の充実	3.94	25	3.15	11	4	28	3.15	12	4.1	19	3.08	20
	17 (14) 義務教育(小中学校)の充 実	4.11	14	3.2	8	4.21	15	3.32	6	4.21	11	3.21	11
	18 (15) 家庭・地域と学校との連 携	4	22	3.17	9	4.08	23	3.19	11	4.05	24	3.06	24
	19 (16) 学習環境の整備(学校施 設整備、給食、空調など)	3.86	33	2.99	27	3.99	29	2.95	33	4.01	25	3.02	35
	20 (17) 社会教育施設の整備(図 書館、教育センター、公民 館など)	3.92	29	2.58	61	4.12	20	2.72	55	3.99	27	3.4	5
	21 (18) 生涯学習の充実	3.63	47	2.84	44	3.73	47	2.94	34	3.74	48	3.14	12
	22 (19) スポーツ活動の推進	3.59	49	3.02	20	3.63	53	3.05	15	3.63	56	3.11	15
	23 (20) 芸術・文化の振興	3.46	57	2.94	34	3.48	59	2.9	41	3.59	59	3	36
	24 (21) 国際交流の推進	3.31	61	2.96	32	3.4	61	2.89	42	3.45	64	2.98	40
	25 (22) 人権教育・人権啓発	3.42	59	3.02	19	3.52	58	3.01	22	3.53	63	3.05	27

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価 平均	順位										
	26 (23) 男女共同参画の推進・女性活躍の促進	3.39	60	2.96	30	3.46	60	3.01	20	3.58	61	3.02	33
教育・文化など		3.69	7/8	2.98	3/8	3.78	7/8	3.01	4/8	3.81	7/8	3.10	3/8
安全・安心	27 (24) 消防活動	4.26	9	3.45	3	4.28	13	3.56	3	4.22	10	3.49	4
	28 (25) 救急活動	4.41	3	3.44	4	4.4	6	3.58	2	4.35	5	3.53	3
	29 (26) 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.53	2	2.84	45	4.57	2	3	24	4.45	2	3.13	13
	30 (27) 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.55	1	2.7	58	4.61	1	2.93	37	4.45	1	3.12	14
	31 (28) 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.34	6	2.85	42	4.52	4	2.93	39	4.28	8	3.07	22
	32 (29) 交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	4.09	17	2.92	35	4.37	9	2.98	29	4.18	13	3.08	19
	33 (30) 平和行政の推進(平和意識の普及・啓発)	3.51	52	3.02	22	3.74	46	3.04	18	3.72	51	3.02	32

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価 平均	順位										
	34 (31) 消費生活(消費者保護対策、消費生活相談など)	3.69	44	3.04	15	3.81	41	2.98	30	3.73	50	3.03	31
安全・安心		4.17	1/8	3.03	2/8	4.29	1/8	3.13	2/8	4.17	1/8	3.18	2/8
生活環境	35 (32) 上水道の供給	4.15	13	3.76	1	4.19	16	3.72	1	4.16	16	3.73	1
	36 (33) 下水道の整備	4.17	12	3.62	2	4.23	14	3.54	4	4.17	15	3.61	2
	37 (34) ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	4.21	10	3.33	5	4.3	12	3.49	5	4.29	7	3.38	6
	38 (35) 広域(加古川市・稻美町・播磨町)ごみ処理の推進	3.81	37	3.03	18	3.78	44	3	23	3.97	29	3.11	16
	39 (36) し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	3.75	40	3.26	6	3.9	36	3.26	8	3.9	40	3.31	7
	40 (37) 斎場の運営、市有墓地の整備	3.64	46	3.23	7	3.77	45	3.2	10	3.74	46	3.28	9
	41 (38) 地球温暖化対策(温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進)	3.9	31	2.97	29	3.93	33	3.01	21	3.91	38	2.99	39
	42 (39) 地域環境の保全(公害対策、生活環境の向上)	4.05	18	3.02	21	3.98	30	2.94	35	3.99	26	2.99	38
生活環境		3.96	3/8	3.28	1/8	4.01	3/8	3.27	1/8	4.02	3/8	3.30	1/8

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価 平均	順位										
都市基盤の整備	43 (40) 土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	3.9	32	2.82	48	3.81	40	2.83	45	3.86	43	2.83	56
	44 (41) 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	3.92	30	2.72	57	4.07	24	2.58	61	4.1	18	2.64	64
	45 (42) 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	4.03	20	2.81	50	4.12	21	2.77	50	4.07	21	2.89	51
	46 (43) 公園・緑地の整備	3.72	42	2.89	39	3.84	39	3.06	14	3.92	36	2.99	37
	47 (44) 河川・港湾の整備、活用	3.71	43	2.83	47	3.85	38	3	25	3.88	42	3.05	25
	48 (45) 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	3.48	54	2.85	43	3.67	50	2.76	51	3.64	55	2.86	53
	49 (46) 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	3.81	39	2.73	56	3.95	31	2.67	58	3.97	28	2.72	63
	50 (47) 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	3.66	45	2.84	46	3.62	54	2.87	44	3.69	54	2.93	48
都市基盤の整備		3.78	6/8	2.81	7/8	3.87	6/8	2.82	7/8	3.89	5/8	2.86	8/8

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価 平均	順位										
産業等の振興	51 (48) 農業の振興	3.47	56	2.99	25	3.61	56	2.99	27	3.61	57	2.96	41
	52 (49) 水産業の振興	3.46	58	3.05	14	3.56	57	2.99	28	3.57	62	3.02	34
	53 (50) 工業の振興、企業誘致の促進	3.75	41	3.08	13	3.78	43	3.04	17	3.74	49	3.1	18
	54 (51) 商業の振興	3.86	34	2.81	51	3.93	34	2.75	52	3.89	41	2.8	60
	55 (52) 勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)	3.85	35	2.9	37	4.02	25	2.78	48	3.95	31	2.88	52
	56 (53) 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	3.57	50	2.9	38	3.71	48	2.74	53	3.7	52	2.81	59
	57 (54) 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.47	55	2.95	33	3.61	55	2.81	47	3.58	60	2.86	54
	産業等の振興	3.63	8/8	2.95	5/8	3.75	8/8	2.87	6/8	3.72	8/8	2.92	6/8
行政経営	58 (55) 市の財政運営の健全化	3.94	27	2.75	55	4.4	7	2.59	60	4.2	12	2.82	58
	59 (56) 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	3.94	26	2.6	60	4.12	22	2.65	59	4.06	22	2.73	62

分野	施策の項目 ※カッコ内の番号は、平成 25 年度、27 年度調査時のもの	平成 25 年				平成 27 年				平成 29 年			
		重要度		満足度		重要度		満足度		重要度		満足度	
		評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位	評価平均	順位
	60 (57) 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	4.05	19	2.77	54	4.14	18	2.69	56	3.92	37	2.82	57
	61 (58) 市職員の人材育成の推進	4.01	21	2.65	59	4.01	26	2.67	57	3.93	33	2.79	61
	62 (59) 市役所庁舎の整備	3.49	53	2.77	53	3.65	51	2.73	54	3.75	45	2.89	50
	63 (60) 広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)	3.81	38	2.99	24	3.79	42	3.05	16	3.74	47	3.05	29
	64 (61) 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	3.53	51	3.04	16	3.64	52	2.94	36	3.59	58	3.05	27
	行政経営	3.82	5/8	2.80	8/8	3.96	4/8	2.76	8/8	3.88	6/8	2.88	7/8
全項目の平均		3.89		2.98		3.98		2.98		3.95		3.04	
※平成 25 年度、27 年度は 61 項目													
平成 29 年度は 64 項目													